

LCD Data Projector

取扱説明書

JP

使用说明书

CS

お買い上げいただきありがとうございます。



電気製品は、安全のための注意事項を守らないと、
火災や人身事故になることがあります。

この取扱説明書には、事故を防ぐための重要な注意事項と製品の
取り扱いかたを示してあります。この取扱説明書をよくお読みの
うえ、製品を安全にお使いください。お読みになったあとは、
いつでも見られるところに必ず保管してください。



MEMORY STICK™

VPL-CX3

安全のために

ソニー製品は安全に充分配慮して設計されています。しかし、電気製品は、まちがった使いかたをすると、火災や感電などにより死亡や大けがなど人身事故につながることもあり、危険です。

事故を防ぐために次のことを必ずお守りください。

安全のための注意事項を守る

4～9ページの注意事項をよくお読みください。

定期点検をする

5年に1度は、内部の点検を、お買い上げ店またはソニーのサービス窓口にご依頼ください(有料)

故障したら使わない

すぐに、お買い上げ店またはソニーのサービス窓口にご連絡ください。

万一、異常が起きたら

- ・煙が出たら
- ・異常な音、においがしたら
- ・内部に水、異物が入ったら
- ・製品を落としたりキャビネットを破損したときは

- ➡
- ① 電源を切る。
 - ② 電源コードや接続コードを抜く。
 - ③ お買い上げ店またはソニーのサービス窓口にご連絡する。

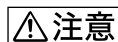
この装置は、情報処理装置等電波障害自主規制協議会(VCCI)の基準に基づくクラスB情報技術装置です。この装置は、家庭環境で使用することを目的としていますが、この装置がラジオやテレビジョン受信機に近接して使用されると、受信障害を引き起こすことがあります。取扱説明書に従って正しい取り扱いをしてください。

警告表示の意味

取扱説明書および製品では、次のような表示をしています。表示の内容をよく理解してから本文をお読みください。



この表示の注意事項を守らないと、火災や感電などにより死亡や大けがなど人身事故につながる可能性があります。



この表示の注意事項を守らないと、感電やその他の事故によりけがをしたり周辺の物品に損害を与えたりすることがあります。

注意を促す記号



行為を禁止する記号



行為を指示する記号



目次

⚠ 警告	4
⚠ 注意	6
電池についての安全上のご注意	8
ランプについての安全上のご注意	9

概要

本機の特長	10
各部の名称と働き	11
前面 / 側面 / 底面	11
後面 / 左側面	11
コントロールパネル	14
コネクターパネル	15
リモートコマンダー	16

設置・接続と投影

設置する	19
接続する	20
コンピューターを接続する	20
ビデオ機器 / 15k RGB / コンポ ネット機器を接続する	22
メニュー表示言語を切り換える	24
スクリーンに画像を映す	26
プレゼンテーションに 便利な機能	29

メニューで行う調整と設定

メニューの操作方法	30
画質調整メニュー	31

信号設定メニュー	32
初期設定メニュー	35
設置設定メニュー	36

保守・点検

メンテナンス	37
ランプを交換する	37
エアフィルターが汚れてきたら	39
トラブル時の対処	40
注意メッセージ	42
警告メッセージ	42

その他

設置時のご注意	43
設置に適さない場所	43
使用に適さない状態	43
本機の性能を保持するために	44
保証書とアフターサービス	45
仕様	46
索引	51

メモリースティックの使いかたについては、別冊の「取扱説明書(メモリースティック編)」をご覧ください。



下記の注意を守らないと、**火災**や**感電**により
死亡や**大けが**につながる可能性があります。

電源コードを傷つけない



禁止

電源コードを傷つけると、火災や感電の原因となることがあります。

- 設置時に、製品と壁やラック(棚)などの間に、はさみ込んだりしない。
- 電源コードを加工したり、傷つけたりしない。
- 重いものをのせたり、引っ張ったりしない。
- 熱器具に近づけたり、加熱したりしない。
- 電源コードを抜くときは、必ずプラグを持って抜く。

万一、電源コードが傷んだら、お買い上げ店またはソニーのサービス窓口
に交換をご依頼ください。

指定された電源コード、接続ケーブルを使う



注意

取扱説明書に記されている電源コード、接続ケーブルを使わないと、感電や
故障の原因となることがあります。

内部を開けない



分解禁止

内部には電圧の高い部分があり、キャビネットや裏ぶたを開けたり改造したり
すると、火災や感電の原因となることがあります。内部の調整や設定、点検、
修理はお買い上げ店またはソニーのサービス窓口にご依頼ください。

レンズをのぞかない



禁止

投影中にプロジェクターのレンズをのぞくと光が目に入り、悪影響を与えるこ
とがあります。

内部に水や異物を入れない



禁止

水や異物が入ると火災や感電の原因となることがあります。

万一、水や異物が入ったときは、すぐに電源を切り、電源コードや接続ケーブ
ルを抜いて、お買い上げ店またはソニーのサービス窓口にご相談ください。

排気口、吸気口をふさがない



禁止

排気口、吸気口をふさぐと内部に熱がこもり、火災や故障の原因となることがあります。また、手を近づけるとやけどをする場合があります。風通しをよくするために次の項目をお守りください。

- 壁から30cm以上離して設置する。
- 密閉された狭い場所に押し込めない。
- 布などで包まない。
- たてて使用しない。

お手入れの際は、電源を切って電源プラグを抜く



電源を接続したままお手入れをすると、感電の原因となることがあります。

プラグをコンセントから抜く

プロジェクターの上に水が入ったものを置かない



禁止

内部に水が入ると火災や感電の原因となります。

長時間の外出、旅行のときは、電源プラグを抜く



安全のため、必ず電源プラグをコンセントから抜いてください。

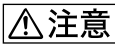
プラグをコンセントから抜く

電源プラグおよびコネクターは突きあたるまで差し込む



指示

まっすぐに突きあたるまで差し込まないと、火災や感電の原因となります。



下記の注意を守らないと、**けが**をしたり周辺の**物品**に損害を与えることがあります。

不安定な場所に設置しない



禁止

ぐらついた台の上や傾いたところに設置すると、倒れたり落ちたりしてけがの原因となることがあります。また、設置・取り付け場所の強度を充分にお確かめください。

ぬれた手で電源プラグにさわらない



ぬれ手禁止

ぬれた手で電源プラグの抜き差しをすると、感電の原因となることがあります。

水のある場所に置かない



水ぬれ禁止

水が入ったり、濡れたり、風呂場などで使うと、火災や感電の原因となります。雨天や降雪中の窓際でのご使用や、海岸、水辺でのご使用は特にご注意ください。

湿気やほこり、油煙、湯気の多い場所や虫の入りやすい場所、直射日光が当たる場所、熱器具の近くに置かない



禁止

火災や感電の原因となることがあります。

雷が鳴りだしたら、電源プラグに触れない



接触禁止

感電の原因となります。

アジャスター調整時に指を挟まない



指挟み

アジャスターの調整は慎重に行ってください。そうしないと、アジャスターに指を挟み、けがの原因となることがあります。

排気口周辺には触れない



高温

排気口周辺はランプの熱で温度が高くなっています。手などを触れると火傷の原因となります。

定期的にはエアフィルターをクリーニングする



注意

約300時間使用したら、必ずエアフィルターのクリーニングをしてください。クリーニングを怠るとフィルターにごみがたまり、内部に熱がこもって火災の原因となることがあります。

定期的には内部の掃除を依頼する



注意

長い間掃除をしないと内部にほこりがたまり、火災や感電の原因となることがあります。1年に1度は、内部の掃除をお買い上げ店またはソニーのサービス窓口にご依頼ください(有料)。

特に、湿気の多くなる梅雨の前に掃除をすると、より効果的です。

運搬する際は、キャリングケースを使用する



注意

本機をキャリングケースに入れずに運搬すると、落下してけがの原因となることがあります。

電池についての安全上のご注意

ここでは、本機での使用が可能なソニー製乾電池についての注意事項を記載しています。

万一、異常が起きたら

• 電池の液が目に入ったら

→ すぐにきれいな水で洗い、ただちに医師の治療を受ける。

• 煙が出たら

→ お買い上げ店またはソニーのサービス窓口
に連絡する。

• 電池の液が皮膚や衣服に付いたら

→ すぐにきれいな水で洗い流す。

• バッテリー収納部内で液が漏れたら

→ よくふき取ってから、新しい電池を入れる。



下記の注意事項を守らないと、破裂・発熱・液漏れにより、死亡や大けがなどの人身事故になることがあります。



破裂



高温

- 乾電池は充電しない。
- 火の中に入れない。ショートさせたり、分解、加熱しない。
- 指定された種類の電池を使用する。



下記の注意事項を守らないと、破裂・液漏れにより、けがをしたり
周辺の物品に損害を与えたりすることがあります。



破裂

- 投げつけない。
- 使用推奨期限内(乾電池に記載)の乾電池を使用する。
- ⊕と⊖の向きを正しく入れる。
- 電池を入れたまま長期間放置しない。
- 新しい電池と使用した電池は混ぜて使わない。
- 種類の違う電池を混ぜて使わない。
- 水や海水につけたり濡らしたりしない。

ランプについての安全上のご注意

プロジェクターの光源には、内部圧力の高い水銀ランプを使用しています。高圧水銀ランプには、つぎのような特性があります。

- 衝撃やキズ、使用時間の経過による劣化などにより大きな音をともなって破裂したり、不点灯状態となって寿命が尽きたりすることがある。
- 個体差や使用条件によって、寿命に大きなバラツキがある。指定の時間内であっても破裂、または不点灯状態になることがある。
- 交換時期を越えると、破裂の可能性が高くなる。

「ランプを交換してください」というメッセージが表示されたときには、ランプが正常に点灯している場合でも速やかに新しいランプと交換してください。



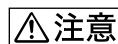
下記の注意を守らないと、**火災**や**感電**により**死亡**や**大けが**につながる可能性があります。

ランプ交換はランプが十分に冷えてから行う



高温

電源を切った直後はランプが高温になっており、さわるとやけどの原因となることがあります。ランプ交換の際は、電源を切ってから1時間以上たって、十分にランプが冷えてから行なってください。



下記の注意を守らないと、**けが**をしたり周辺の**物品**に損害を与えることがあります。

ランプが破裂したときはすぐに交換を依頼する



注意

ランプが破裂した際には、プロジェクター内部やランプハウス内にガラス片が飛散している可能性があります。ソニーのサービス窓口でランプの交換と内部の点検を依頼してください。また、排気口よりガスや粉じんが出たりすることがあります。ガスには水銀が含まれていますので、万が一吸い込んだり、目に入ったりはした場合は、けがの原因となることがあります。

速やかに医師にご相談ください。

お願い

ソニーは環境保全のため、プロジェクターの使用済みランプの回収を行なっています。使用済みのランプは、最寄りのソニーサービスステーションまたはお買い上げのソニー特約店までお持ちくださるよう、ご協力をお願いいたします。

本機の特長

場所を選ばない機動性

- 軽量・小型・シンプルなデザイン
重さ約2.5kg、B5ファイルサイズと小型で軽量のうえ、フロントカバー兼用のコントロールパネルを装備しているため、カバーを閉めるとシンプルなデザイン。
持ち運びに便利で、コンピューターと一緒に手軽に持ち運べます。

静粛性の向上

ソニー独自の内部冷却機構を採用し、更に静粛になりました。

高輝度・高画質映像

- 高輝度
120 W UHPランプおよび高効率光学システムの採用により、900ANSI ルーメンの均一で明るい映像を再現できます。
- 高解像度
約79万画素の高精細0.7インチXGAパネルを3枚採用し、RGB入力時には、水平解像度1024ドット、垂直解像度768ドットを、ビデオ入力時には、水平解像度750TV本を実現しました。

プレゼンテーションに便利な機能

- 手軽に外部機器を接続
あらかじめ37種類の入力信号がプリセットされているので、付属のケーブル1本を接続し、APAキーを押すだけで外部機器の映像を映すことができます。

- USBハブ機能装備
USB マウスをはじめとするUSB 機器を接続することが可能です。コンピューターとUSB 接続をすることで、付属のリモコンをワイヤレスマウスとしてお使いいただけます。付属のアプリケ - ションソフトウェア (CD-ROM) を使用して、Windows 98、Windows 98 SE、Windows MEおよびWindows 2000を標準搭載したコンピューターからプロジェクターをコントロールすることができます。また、プロジェクターに装着したメモリースティックとコンピューターのデータをやりとりすることもできます。
- メモリースティックスロット搭載
メモリースティックを使用して、コンピューターなしでも簡易プレゼンテーションが可能です。
- 手軽に操作できるリモートコマンダー
画面上の希望の位置を拡大できるD ZOOMキー、接続をはずしても投影している画面をそのまま出し続けられるFREEZEキー、画面の台形補正ができるD KEYSTONEキー、メモリースティックに入っているプレゼンテーション資料のスライドショーを始めるMS SLIDEキーなど、付属のリモートコマンダーには便利なキーが装備されています。

様々な入力信号に対応

- スキャンコンバーターを搭載
スキャンコンバーターを内蔵、入力された信号を1024 × 768ドット内にアップ / ダウンコンバートします。
- 対応入力信号
コンポジット、Sビデオ、コンポーネントのビデオ信号をはじめ、VGA、SVGA、XGA、SXGA信号を表示することができます。

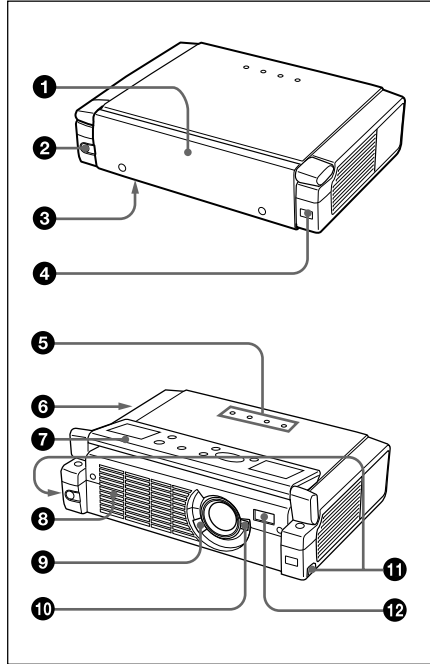
- 6つのカラー方式に対応
自動切り換えで NTSC、PAL、SECAM、NTSC_{4.43}¹⁾、PAL-M、PAL-N の6つのカラー方式に対応します。

¹⁾NTSC_{4.43}とは、NTSC方式で録画されたビデオカセットを、NTSC_{4.43}方式のビデオデッキで再生したときのカラー方式です。

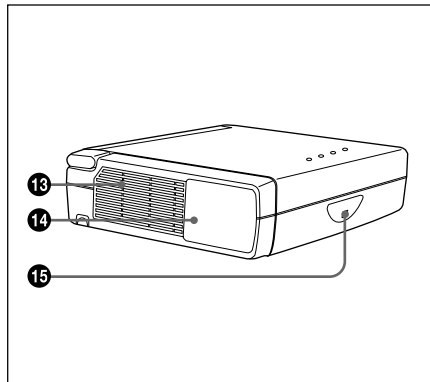
- Windows は米国 Microsoft Corporation の米国およびその他の国における登録商標です。
- VGA と SVGA、XGA、SXGA は米国 International Business Machines Corporation の登録商標です。
- マイクロセーバーは Kensington 社の登録商標です。
- Macintosh は Apple Computer 社の登録商標です。
- IBM PC/AT は米国 International Business Machines Corporation の登録商標です。
- VESA は Video Electronics Standard Association の登録商標です。
- Display Data Channel は Video Electronics Standard Association の商標です。
- PC-98 は日本電気(株)の商標です。
- Memory Stick(メモリースティック)および  は、ソニー株式会社の商標です。

各部の名称と働き

前面 / 側面 / 底面



後面 / 左側面



- ① フロントカバー
OPEN ボタンを押すとフロントカバーが上
に開きます。
- ② OPENボタン
- ③ ランプカバー（底面）
- ④ 前面リモコン受光部（SIRCS受光
部）
- ⑤ インジケーター
 - LAMP（ランプ）/COVER（カ
バー）：
以下の状態のとき、点灯または点滅しま
す。
点灯：ランプの寿命がきたとき、また
はランプの温度が高いとき。
点滅：ランプカバーまたはエアフィル
ターカバーがはずれているとき。
 - TEMP（温度）/FAN（ファン）：
以下の状態のとき、点灯または点滅しま
す。
点灯：プロジェクター内部の温度が上
がったとき。
点滅：ファンが故障したとき。
 - POWER SAVING（節電モード）：
節電モード時に点灯します。初期設定メ
ニューの「パワーセービング」を「オン」
に設定し、本体に信号が入力されない
状態が10分以上続くと節電モードにな
り、ランプが消え、ファンが回り続けます。
最初の60秒間はすべてのキーを受け付
けません。節電モードは、信号が入力さ
れたり、キー操作をすると解除されます。
 - ON（電源）/STANDBY（スタンバ
イ）：
以下の状態のとき、点灯または点滅しま
す。

赤色に点灯：電源コードをコンセント
に差し込んだとき。この状態をスタン
バイと呼び、| / ⏻ キーで電源を入れ
ることができます。

緑色に点灯：電源が入っているとき。
緑色に点滅：| / ⏻ キーで電源を切っ
た後の約90秒間。（本機内部の温
度を下げるために、約90秒間ファン
が回り続けます。）
はじめの60秒間は、ON/STANDBY
インジケーターが早い間隔で点滅し
ます。この間は再び| / ⏻ キーを押
してもランプを点灯させることはでき
ません。

LAMP/COVER、TEMP/FANインジ
ケーターについて詳しくは、42ページを
ご覧ください。

- ⑥ 盗難防止用ロック（右側面）
市販の盗難防止用ケーブル（Kensington
社製）などを接続することができます。

盗難防止用ロックは、キ - ケーブルロッ
ク等のセキュリティワイヤーに対応してい
ます。製品についての連絡先は、以下
のとおりです。

日本ボラデジタル株式会社 第3営業部
〒104-0032

東京都中央区八丁堀1-5-2はごろもビル

Tel : 03-3537-1070

Fax : 03-3537-1071

Kensington ホームページアドレス

<http://www.kensington.com/>

- ⑦ コントロールパネル
詳しくは、「コントロールパネル」(14ページ)をご覧ください。

- ⑧ 排気口
⑨ フォーカスレバー
画像のフォーカスを調整します。

- ⑩ ズームレバー
画像の大きさ(ズーム)を調整します。

- ⑪ アジャスター調整ボタン
詳しくは、「アジャスターの使いかた」(14ページ)をご覧ください。

- ⑫ AC IN(電源)コンセント
付属の電源コードを接続します。

- ⑬ 吸気口 / エアフィルターカバー

排気口 / 吸気口について

警告

- 排気・吸気口をふさがないでください。排気・吸気口をふさぐと内部に熱がこもり、火災や故障の原因となることがあります。
- 排気口に手を触れたり、近くに物を置かないでください。排気口は高温になるので、やけどや火災の原因となることがあります。

ご注意

本機の性能を保持するために、約300時間ごとに必ずエアフィルターのカリーニングを行ってください。

- ⑭ コネクターパネル
詳しくは、「コネクターパネル」(15ページ)をご覧ください。

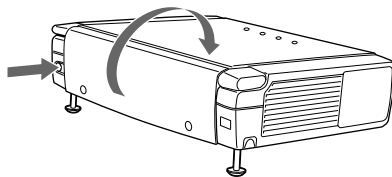
- ⑮ 後面リモコン受光部 (SIRCS受光部)

フロントカバーの開けかた/閉めかた

フロントカバーの開けかた

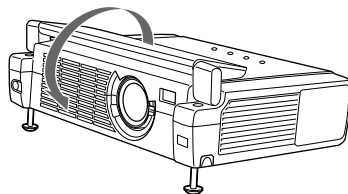
OPEN ボタンを押す。

フロントカバーが開き、プロジェクターの上面にセットされます。



フロントカバーの閉めかた

手で元に戻します。



ご注意

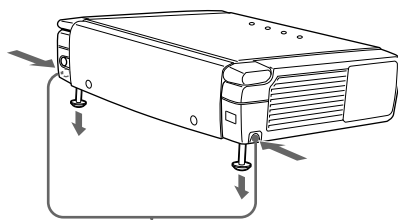
フロントカバーを開けるときはアジャスターの調整範囲を超えて、プロジェクターを傾けないようにしてください。プロジェクターを傾けすぎると勢い良くカバーが開きすぎたり、時間がかかったりします。

(つづく)

アジャスターの使いかた

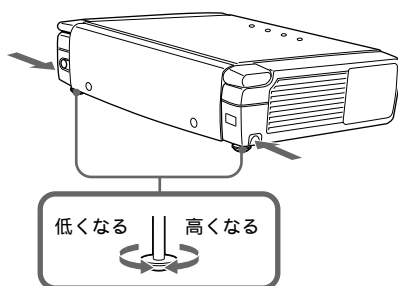
高さを調整するには
以下の手順で調整します。

- 1 プロジェクターを持ち上げ、アジャスター調整ボタンを押す。
アジャスターがプロジェクター本体から出てきます。



アジャスター調整ボタン

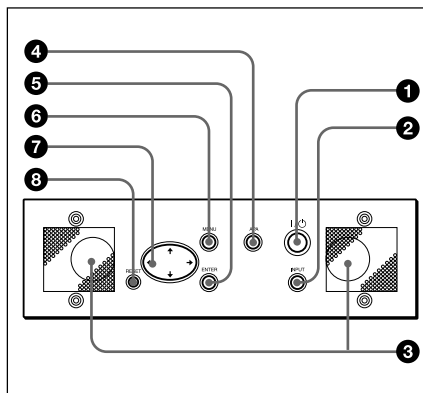
- 2 アジャスター調整ボタンを押しながら、プロジェクターを元に戻し、ボタンをはなす。
アジャスターがロックされ、高さが固定されます。微調整が必要な場合は、アジャスターを左右に回して調整します。



ご注意

- プロジェクターを調整するとき、手をはさまないようにしてください。
- アジャスターを出した状態で、プロジェクターを上から強くおさえないでください。故障の原因になります。

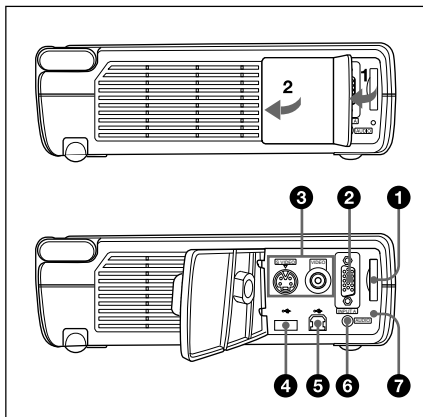
コントロールパネル



- 1 I/O (オン / スタンバイ) キー
本体がスタンバイ状態のときに押すと、本体の電源が入り、ON/STANDBYインジケーターが緑色に点灯します。
電源を切るときは、画面の表示にしたがって、I/Oキーを2度押すか、I/Oキーを約1秒押しただまにしてください。
電源を切る手順について詳しくは、「電源を切る」(28ページ)をご覧ください。
- 2 INPUT (入力選択) キー
入力信号を選びます。押すたびに、映像信号が以下のように切り換わります。
入力A → MS → ビデオ → Sビデオ
↑
- 3 スピーカー
- 4 APA (Auto Pixel Alignment) キー
コンピューターから信号を入力している際に、自動的にくっきり見える位置を得るために押します。

- ⑤ ENTER(確定)キー
メニューの設定項目を確定するときに押します。
- ⑥ MENU(メニュー)キー
メニューを画面に表示したいときに押します。もう一度押すとメニューは消えます。
- ⑦ ↑/↓/←/→(矢印)キー
メニューに表示されるカーソルを動かすときや、項目の数値を変えるときに使います。
- ⑧ RESET(リセット)キー
調整した項目の調整値を初期設定状態に戻すときに押します。
メニュー画面、または項目を調整中(画面に表示中)に働きます。

コネクターパネル



- ① メモリースティックスロット
メモリースティックを挿入します。メモリースティック以外のもの(異物)を入れないでください。
詳しくは別冊の「メモリースティック編」をご覧ください。
- ② INPUT A(入力A)端子(HD D-sub 15ピン、メス)
コンピューターなどの映像を入力します。コンピューターのモニター出力端子に付属のケーブルで接続します。
別売りの接続ケーブルを使用するとコンポーネント信号や15k RGB信号を入力することもできます。
詳しくは、「15k RGB/コンポーネント機器を接続する場合」(23ページ)をご覧ください。

(つづく)

③ ビデオ入力端子

ビデオデッキなどの映像を入力します。

VIDEO 端子(ピンジャック): ビデオデッキなどの映像出力端子と接続します。

S VIDEO 端子(ミニDIN4ピン): ビデオデッキなどのS映像出力端子と接続します。

④ USB端子(USB Aプラグ、ダウンストリ - ム用、4ピン):

USB 対応の周辺機器(マウス・カメラなど)と接続します。

⑤ USB端子(USB Bプラグ、アップストリ - ム用、4ピン):

コンピューターのUSB 端子と接続します。コンピューターと本機を接続すると、コンピューターのマウスを付属のリモートコマンダーから操作できます。

また、付属のアプリケーションソフトウェアは、この端子につないだコンピューターにインストールして使用します。

⑥ AUDIO(音声入力)端子(ステレオミニジャック)

コンピューターからの音声を聞くときは、コンピューターの音声出力端子と接続します。

ビデオデッキなどの音声を聞くときは、ビデオデッキなどの音声出力端子と接続します。

⑦ アクセスランプ

メモリースティックにアクセス中に点灯します。

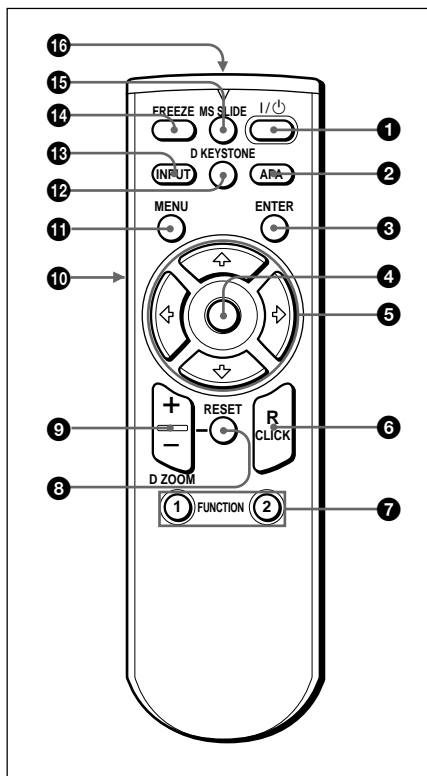
アクセスランプ点灯中はメモリースティックを抜かないでください。

リモートコマンダー

本体のコントロールパネルと同じ名前のキーは本体と同じ働きをします。

また、本機のリモートコマンダーからコンピューターを操作できます。

詳しくは、「コンピューターを本機のリモートコマンダーから操作するには」(27ページ)をご覧ください。



- ① I / ⏻ (オン/スタンバイ) キー
- ② APA (Auto Pixel Alignment) キー
- ③ ENTER (確定) キー

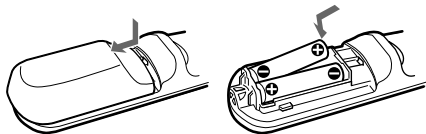
- ④ ジョイスティック
本機と接続しているコンピューターのマウス機能を操作します。
- ⑤ ↑/↓/←/→(矢印)キー
- ⑥ R CLICK(右クリック)キー
マウスの右ボタンの働きをします。
- ⑦ FUNCTION 1、2(ファンクション1、2)キー
付属のアプリケ - ションソフトウェアを使用する場合に働きます。
アプリケ - ションソフトウェアを使って、あらかじめ任意のファイルをファンクションキーに登録しておく、このキーを押すだけでファイルを開くことができます。
付属のアプリケ - ションソフトウェアについて詳しくは、アプリケ - ションソフトウェアに付属のRead me ファイルおよびヘルプをご覧ください。
- ⑧ RESET(リセット)キー (つづく)
メニューをリセットしたり、ズームした画像を一度で元の大きさに戻すとき使います。
- ⑨ D ZOOM(ズーム) +/- キー
画面上の希望の位置を拡大することができます。(デジタルズーム機能)
+ キー: + キーを1度押すと、拡大する位置を示すアイコンが表示されます。
↑/↓/←/→ キーを使って拡大したい位置にアイコンを移動し、もう1度 + キーを押すと、画像が拡大されます。
- キー: - キーを押すと、D ZOOM + キーで拡大した画面が縮小されます。
- ⑩ L CLICK(左クリック)キー
マウスの左ボタンの働きをします。
- ⑪ MENU(メニュー)キー
- ⑫ D KEYSTONE(デジタル台形補正)キー
投影角度によって画像が台形になってしまった場合、これを補正するとき押しします。↑/↓/←/→ キーを使って、画像が長方形になるように調整します。
- ⑬ INPUT(入力選択)キー
- ⑭ FREEZE(フリーズ)キー
投影している画面を静止させます。解除するには、もう1度押しします。
- ⑮ MS SLIDE(メモリースティックスライド)キー
スライドショーを実行したいとき押しします。入力がMSに切り換わり、スライドショーが始まります。
- ⑯ リモートコマンダー発光部

電池の入れかた

- 1 ふたをはずし、⊕と⊖の方向を確認して単3形乾電池2個(付属)を入れる。

上から押してスラ
イドさせる。

必ず⊖極側から電池を
入れてください。



- 2 ふたを閉める。

電池についての安全上のご注意

⚠ 警告 **⚠ 注意**

8ページの「電池についての安全上のご注意」をよくお読みください。

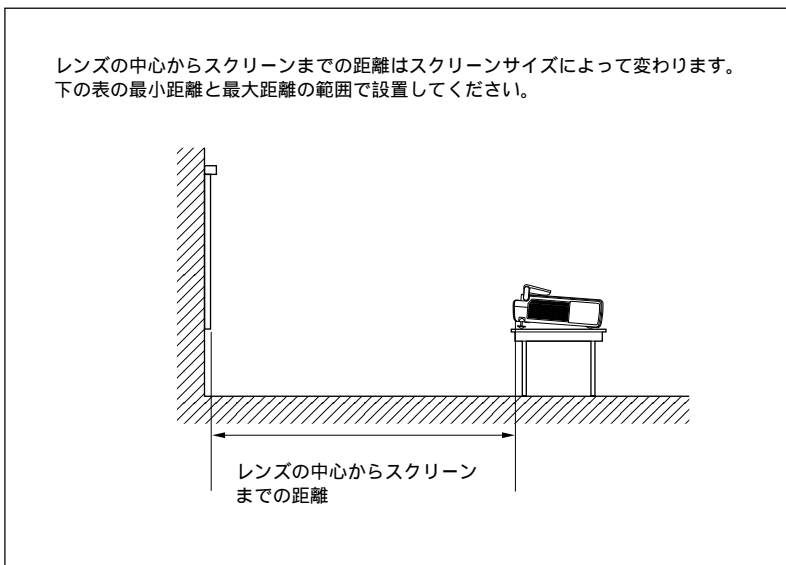
リモートコマンダーが正常に働かなかったら、電池を交換してください。

リモートコマンダーのご注意

- リモートコマンダーと本体のリモコン受光部の間に障害物があると、操作できないことがありますので、本機の前後にあるリモコン受光部に向けてリモートコマンダーを操作してください。
- リモートコマンダーで操作できる範囲は限られています。本体に近いほど、操作が可能な角度が広がります。

設置する

本機の設置方法を説明します。



単位: m

スクリーンサイズ (インチ)		40	60	80	100	120	150
距離	最小	1.6	2.4	3.2	4.1	4.9	6.1
	最大	1.9	2.8	3.7	4.7	5.6	7.0

ご注意

本機は、天井に設置するなど、プロジェクターの上下を反対にして設置することはできません。

接続する

接続するときは：

- 各機器の電源を切った状態で接続してください。
- 接続ケーブルは、それぞれの端子の形状に合った正しいものを選んでください。
- プラグはしっかり差し込んでください。不完全な接続は雑音の原因になります。抜くときは、必ずプラグを持って抜いてください。

コンピューターを接続する

ここではコンピューターを本機に接続する方法を説明します。

接続する機器の取扱説明書もあわせてご覧ください。

ご注意

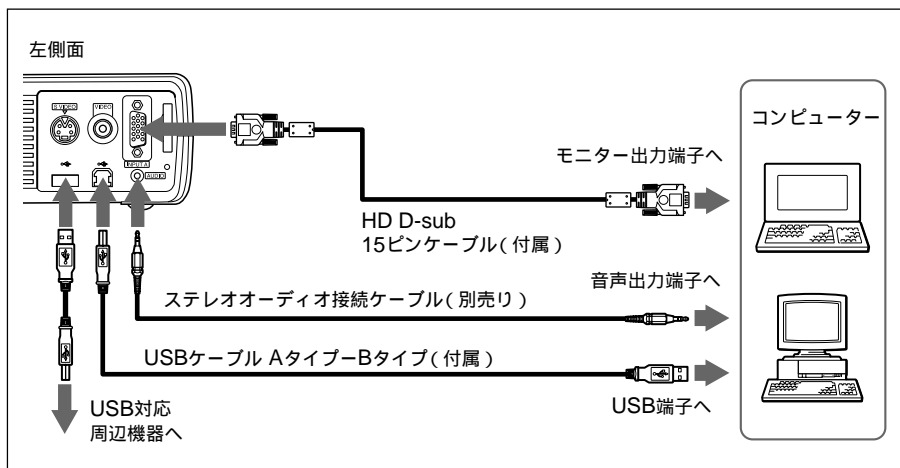
- 本機は、VGA、SVGA、XGA、SXGA 信号に対応していますが、接続するコンピューターの外部モニターの出力信号をXGA に設定することをおすすめします。
- ノート型のコンピューターなどで、出力信号をコンピューターの液晶ディスプレイと外部モニターの両方から出力するように設定すると、外部モニターに正しく映像が出ない場合があります。この場合は、外部モニターにのみ信号が出力されるように、コンピューターを設定してください。

詳しくは、お使いのコンピューターの取扱説明書をご覧ください。

- 本機は DDC2B (Display Data Channel 2B) に対応しています。お使いのコンピューターが DDC に対応している場合は以下の手順に従って電源を入れてください。
 - 1 プロジェクターとコンピューターを付属の HD D-sub 15 ピンケーブルで接続する。
 - 2 プロジェクターの電源を入れる。
 - 3 コンピューターを起動する。

IBM PC/AT互換機を接続する場合

USBマウスやUSB対応の周辺機器を使うとき



USB機能について

USBケーブルを使ってプロジェクターとコンピューターを初めて接続すると、以下のデバイスがコンピューターに自動認識されます。

- 1 汎用USBハブ
 - 2 USBヒューマンインターフェースデバイス(ワイヤレスマウス機能)
 - 3 USBヒューマンインターフェースデバイス(プロジェクターコントロール機能)
- 上記以外に、プロジェクターのダウンストリーム用端子に接続したデバイスがお使いのコンピューターに認識されます。

推奨動作環境

USB機能を使用する場合は、上の図のように接続してください。アプリケーションソフトウェアおよびUSB機能は、Windows 98、Windows 98 SE、Windows MEおよびWindows 2000を標準搭載したコンピューター上でご使用いただけます。

ご注意

- 本機とコンピューターをUSBケーブルで接続したままコンピューターを起動させると、正しく起動しない場合があります。その場合は、一度接続を外し、コンピューターを再起動してから、USBケーブルを接続してください。
- 本機はサスペンド・スタンバイモードを保証していません。サスペンド・スタンバイモードを行うときは、本機をUSBポートから外してください。
- 推奨環境のすべてのパソコンについて、動作を保証するものではありません。

(つづく)

Macintoshを接続する場合

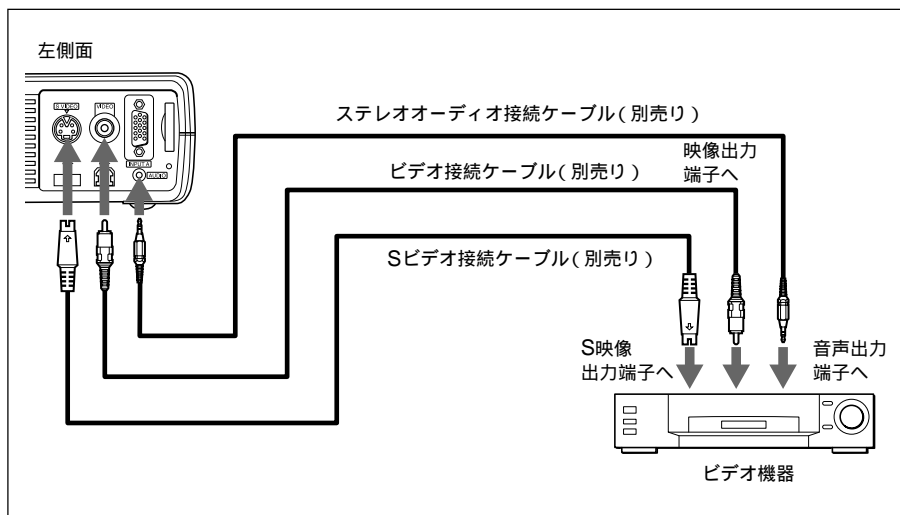
別売りのシグナルアダプターADP-20を使用してください。

ビデオ機器 / 15k RGB / コンポーネント機器を接続する

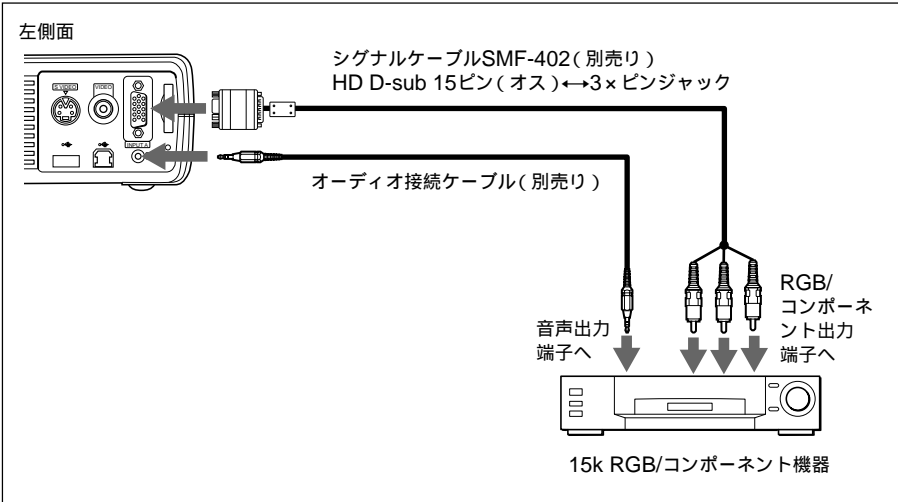
ここではビデオ機器や、15k RGB / コンポーネント機器を本機に接続する方法を説明します。

接続する機器の取扱説明書もあわせてご覧ください。

ビデオ機器を接続する場合



15k RGB/コンポ - ネット機器を接続する場合

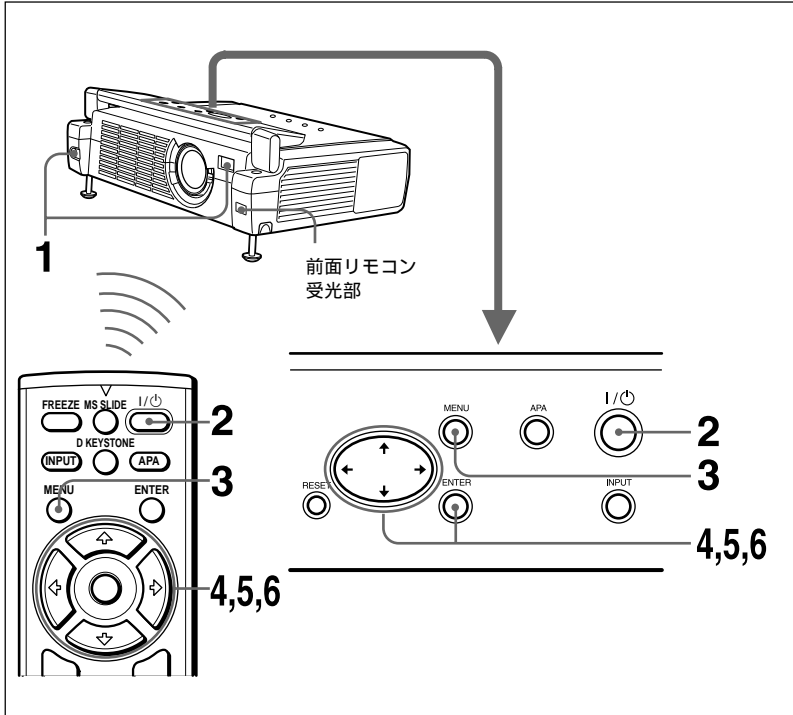


ご注意

- 入力する信号に応じて、信号設定メニューの「アスペクト」を設定してください。
- 15k RGB 機器を接続する場合は初期設定メニューの「入力A」をビデオGBRに、15k コンポーネント機器を接続する場合はコンポーネントに切り換えてください。
- 15k RGB/コンポーネント信号を外部同期信号で入力する場合は、複合同期信号にしてください。

メニュー表示言語を切り換える

メニュー画面やメッセージの表示言語を7言語の中から選ぶことができます。
お買い上げ時は「English」(英語)に設定されています。



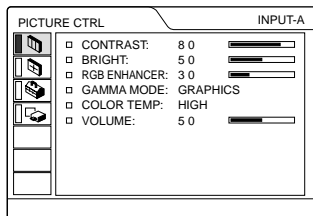
1 フロントカバーを開け、電源コードをコンセントに差し込む。

2 I/ON キーを押して、電源を入れる。

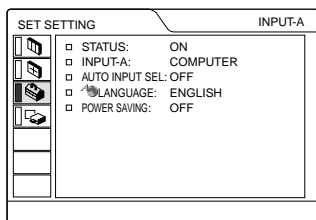
3 MENUキーを押す。

メニュー選択画面が表示されます。

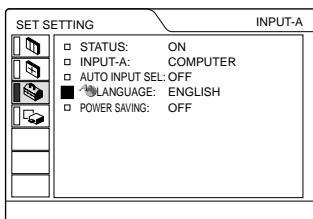
現在選択されているメニュー - が黄色いボタンで表示されます。



- 4** ↑または↓キーを押してSET SETTING(初期設定)メニューを選び、
 →またはENTERキーを押す。
選んだメニューの設定項目が表示されます。



- 5** ↑または↓キーを押して「LANGUAGE」(表示言語)を選び、→またはENTERキーを押す。



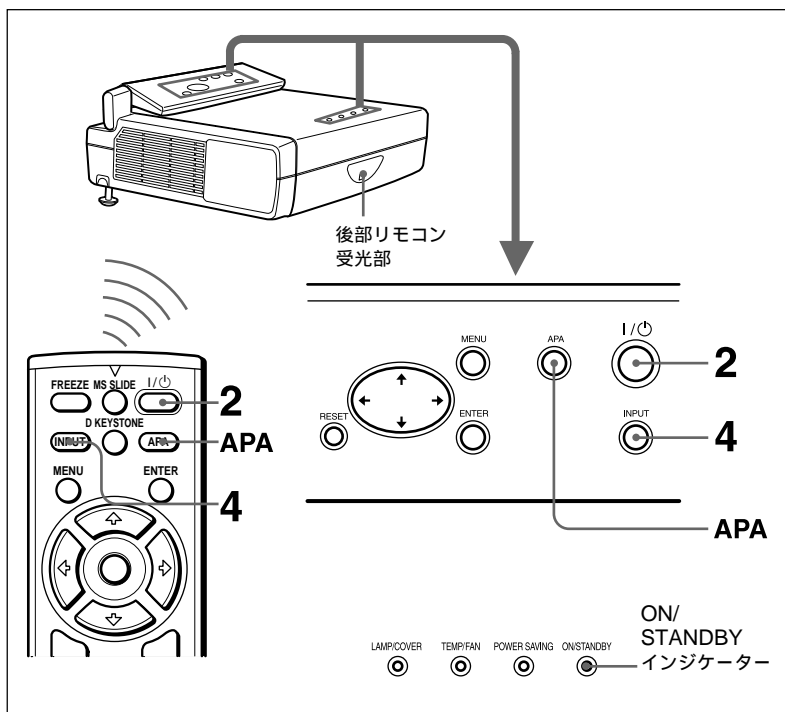
- 6** ↑または↓キーを押して表示させたい言語を選び、←またはENTERキーを押す。
画面表示が、選んだ言語に切り換わります。

メニュー画面を消すには

MENUキーを押す。

約1分間操作をしない場合もメニューは自動的に消えます。

スクリーンに画像を映す



- 1 フロントカバーを開け、電源コードをコンセントに差し込み、各機器の接続をする。
ON/STANDBY インジケーターが赤く点灯し、スタンバイ状態になります。
- 2 I/ONキーを押して、電源を入れる。
ON/STANDBY インジケーターが緑色に点灯します。
- 3 接続した機器の電源を入れる。
- 4 INPUTキーを押して、投影する機器を選ぶ。

投影する機器	画面の表示
コンピューターなど(入力A端子につないだ機器)	入力A
メモリースティック(メモリースティックスロットに装着した場合)	MS
ビデオ機器(VIDEO端子につないだ機器)	ビデオ
ビデオ機器(S VIDEO端子につないだ機器)	Sビデオ

- 5 ズームレバーを動かして、画像の大きさを調整する。
- 6 フォーカスレバーを動かして、フォーカスを調整する。



投影中にレンズをのぞくと光が目に入り、悪影響を与えることがあります。

音量を調節するには

音量はメニュー画面で調節することができます。32 ページの画質調整メニューの「音量」をご覧ください。

コンピューターを本機のリモートコマンダーから操作するには

IBM PC/AT 互換機を本機にUSB接続すると、本機のリモートコマンダーからコンピューターのマウス機能を操作することができます。

R CLICK キーとL CLICK キー、ジョイスティックは以下のように働きます。

ご注意

リモートコマンダーと本体のリモコン受光部の間に障害物があると、操作できないことがあります。

キー	機能
R CLICK (前面)	右ボタン
L CLICK (後面)	左ボタン
ジョイスティック	マウスの動きに対応

くっきりとした画像を得るには

コンピューターからの信号を入力しているときは、画質を自動的に調整することができます。

1 コンピューターから静止画像を投影する。

2 APAキーを押す。

調整が終わると、「終了しました」というメッセージが画面に表示されます。

ご注意

- APAキーは、スクリーンいっぱいに画像が残っているときに押してください。画像のまわりに黒い部分が残っている状態で押すと、正しくAPA機能が働かず、画像がスクリーンからはみだしてしまうことがあります。
- 入力を切り換えたり、コンピューターを接続し直したときは、もう1度APAキーを押して調整しなおしてください。
- 調整中にもう1度APAキーを押すと、調整が取り消され、元の状態に戻ります。
- 信号によっては、正しく調整されないことがあります。
- 画質を手動で調整するときは、信号設定メニューで調整してください。

(つづく)

電源を切る

- 1 I / ⏻キーを押す。
「パワーオフしますか?」というメッセージが表示されます。

ご注意

確認のメッセージは I / ⏻キー以外のキーを押すか、5秒間何もキーを押さないと消えます。

- 2 I / ⏻キーを再び押す。
ON/STANDBYインジケーターが緑色に点滅し、本機内部の温度を下げるために、ファンが約90秒間回り続けます。はじめの60秒間は早い間隔で点滅します。この間は再び I / ⏻キーを押してもランプを点灯させることはできません。
- 3 ファンが止まり、ON/STANDBYインジケーターが赤く点灯するのを確認してから、電源コードを抜く。

画面のメッセージを確認できない場合は

状況により画面のメッセージを確認できない場合は、手順1、2の操作のかわりに I / ⏻キーを約1秒押しただまにしても電源を切ることができます。

ご注意

ファンが回っている間は、電源コードを抜かないでください。ファンが止まり、本機内部の温度が充分下がらないため、故障の原因となることがあります。

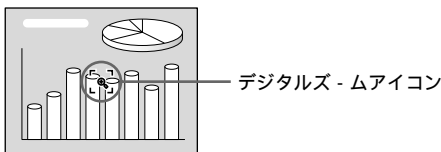
エアークリナーについて

本機の性能を保持するために、約300時間ごとに必ずエアークリナーのクリーニングを行ってください。

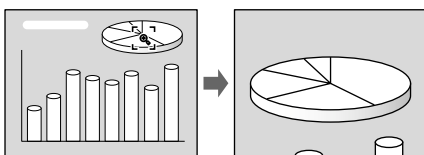
画面を拡大する(デジタルズーム機能)

画面上の希望の位置を拡大できます。この機能はコンピューターからの信号を入力しているとき、メモリースティックに保存されている画像を投影しているときに働きます。

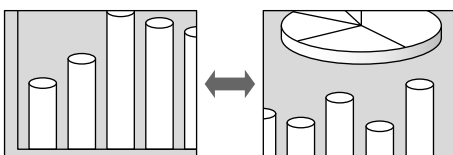
- 1 通常の画面を映し、リモートコマンダーのD ZOOM + キーを押す。
画面中央にデジタルズームのアイコンが表示されます。



- 2 ↑/↓/←/→キーを使って、拡大したい位置にアイコンを移動する。
- 3 もう一度D ZOOM + キーを押す。
アイコンのある位置を中心に画像が拡大され、拡大率が数秒間画面に表示されます。+ キーを押すごとに拡大率が上がります(最大4倍)



また、この状態で↑/↓/←/→キーを押すと、拡大されたまま画像の位置が移動します。



拡大した画像を元の大きさに戻すには
D ZOOM - キーを押します。一度で元の大きさに戻すにはRESET キーを押します。

投影している画面を静止させる(フリーズ機能)

リモートコマンダーのFREEZEキーを押すと、投影している画面を静止させて表示することができます。キーが押されると、画面に「フリーズ」と表示されます。この機能はコンピューターからの信号を入力しているとき、メモリースティックに保存されている画像を投影しているときに働きます。
元の画面に戻すには、FREEZE キーをもう1度押します。

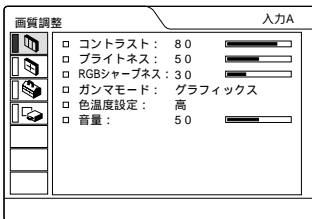
メニューの操作方法

本機では、画質調整や入力信号の設定、初期設定の変更など、各種調整や設定をメニュー画面で行います。メニュー画面表示の言語を切り換えることもできます。

表示言語を変えるには、「メニュー表示言語を切り換える」(24ページ)をご覧ください。

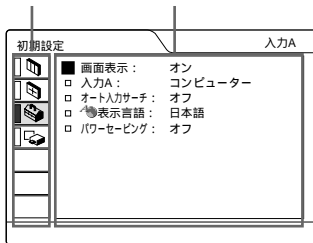
1 MENUキーを押す。

メニュー選択画面が表示されます。現在選択されているメニューが黄色いボタンで表示されます。



2 ↑または↓キーを押してメニューを選び、→またはENTERキーを押す。選んだメニューの設定項目が表示されます。

メニュー 設定項目



3 項目を選ぶ。

↑または↓キーを押して設定項目を選び、→または、ENTERキーを押す。

4 設定項目の調整や設定をする。

- 数値を変更する項目の場合:
数値を大きくするときには、↑または→キーを押す。

数値を小さくするときには、↓または←キーを押す。

ENTERキーを押すと元の画面に戻ります。

- 設定を選ぶ場合:

↑または↓キーを押して設定を選び、←またはENTERキーを押す。

元の画面に戻ります。

メニュー画面を消す

MENUキーを押す。

約1分間操作をしない場合もメニューは自動的に消えます。

設定値をリセットする

RESETキーを押す。

「終了しました」というメッセージが表示され、画面に表示中の設定値が工場出荷時の値に戻ります。

リセットできる項目は以下のとおりです。

- 画質調整メニューの「コントラスト」と「ブライトネス」、「色の濃さ」、「色あい」、「シャープネス」、「RGBシャープネス」
- 信号設定メニューの「ドットフェーズ」と「サイズH」、「シフト」
- 設置設定メニューの「デジタル台形補正」

設定値の記憶について

設定値は自動的に本体に記憶されます。

入力信号がない場合

入力信号がない場合は、「入力信号がないときはこの項目は調整できません。」というメッセージが表示されます。

メニューの表示について

メニューの表示位置、背景色の濃さ、メニューの色をお好みに応じて変えることができます。

詳しくは36ページをご覧ください。

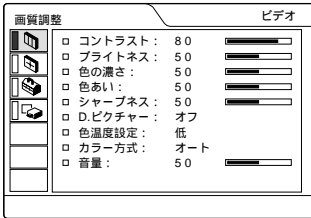
画質調整メニュー

画質を調整するメニューです。

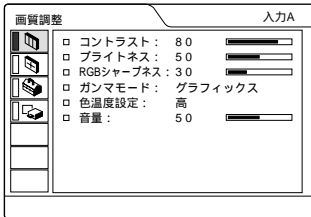
入力信号によって調整できない項目はメニューに表示されません。

調整できない項目について詳しくは、48ページをご覧ください。

ビデオ信号を入力しているとき



RGB信号を入力しているとき



メニュー項目

コントラスト

コントラストを調整します。設定値が大きくなると強くなり、小さくなると弱くなります。

ブライトネス

明るさを調整します。設定値が大きくなると明るくなり、小さくなると暗くなります。

色の濃さ

色の濃さを調整します。設定値が大きくなると濃くなり、小さくなると薄くなります。

色あい

色あいを調整します。設定値が大きくなると緑がかり、小さくなると紫がかります。

シャープネス

シャープネスを調整します。設定値が大きくなるとくっきりし、小さくなると柔らかくなります。

RGBシャープネス

RGB信号の入力時にシャープネスを調整します。設定値が大きくなるとくっきりし、小さくなると柔らかくなります。

D(ダイナミック)、ピクチャー

黒の強調をします。

- オン: 黒をより黒く再現し、メリハリのきいた画面にします。
- オフ: 画面の暗い部分を、映像ソースに忠実に再現します。

ガンマモード

ガンマ補正曲線を選びます。

- グラフィックス: 中間調の再現性が高くなります。写真を自然な階調で再現します。
- テキスト: 白と黒の対比をはっきりさせます。文字の多い画像に適しています。

色温度設定

画像に合わせて好みの色温度を選びます。

- 高: 画像の白い部分を青みがかった白にします。
- 低: 画像の白い部分を赤みがかった白にします。

(つづく)

カラー方式

カラーシステムを選びます。

- オート:NTSC_{3.58}、PAL、SECAM、NTSC_{4.43}の中から自動判別。
- PAL-M/N:PAL-M/PAL-N、NTSC_{3.58}の中から自動判別

通常は「オート」にしておくと、自動的に判別します。信号の状態が悪く、画が乱れたり色がつかない場合は、入力信号のカラー方式に合わせて選択してください。

音量

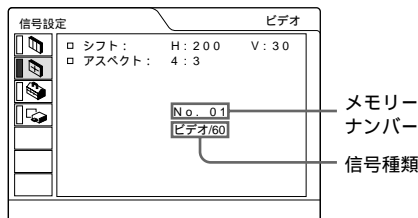
音量を調節します。INPUT A、MS、VIDEO、S VIDEO 入力のそれぞれで調節することができます。

信号設定メニュー

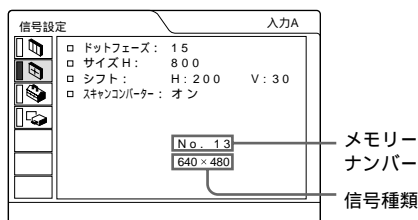
入力信号の設定を変更するメニューです。入力信号によって調整できない項目はメニューに表示されません。

調整できない項目について詳しくは、49ページをご覧ください。

ビデオ信号を入力しているとき



RGB信号を入力しているとき



メニュー項目

ドットフェーズ

LCDパネルとINPUT A端子から入力される信号の位相を調整します。APAキーを押して調整した後、さらに画像をくっきりさせたい場合に調整します。

画像がいちばんくっきりと見える位置に合わせてます。

サイズ H

INPUT A 端子から入力される画像の水平方向の大きさを調整します。

設定値が大きくなると画面の水平方向の大きさが大きくなり、小さくなると画面の水平方向の大きさが小さくなります。入力信号のドット数と同じ数値に合わせてください。

プリセット信号に対するサイズについて詳しくは、49 ページをご覧ください。

シフト

(つづく)

入力される画像の位置を調整します。

H で水平方向の位置を、V で垂直方向の位置を調整します。

H の設定値が大きくなると画面が右に、小さくなると画面が左に移動します。

V の設定値が大きくなると画面が上に、小さくなると画面が下に移動します。

← または → キーで水平方向の位置を、↑ または ↓ キーで垂直方向の位置を設定します。

スキャンコンバーター

入力信号をスキャンコンバートして画面いっぱいに画像を表示します。

- オン: 画像を画面の大きさに合わせて表示します。画像は少しぼやけた感じになります。
- オフ: 入力画素数を LCD の 1 ピクセルに合わせて表示します。画像が鮮明になります。この場合、画面に表示される画像は小さくなります。

ご注意

XGA、SXGA 信号を入力した場合この項目は表示されません。

アスペクト

画面のアスペクト(縦横比)を選びます。

DVD 機器などから 16:9(スクイーズ)信号を入力する場合、「16:9」に設定してください。

- 4:3: 4:3の映像を入力しているときに選びます。
- 16:9: 16:9(スクイーズ)の映像を入力しているときに選びます。

プリセットメモリーナンバーについて

本機は、あらかじめ37種類の映像データをプリセットしています(プリセットメモリー)。プリセットされた信号の入力時は、本機が入力信号を自動的に判別し、プリセットメモリー内のデータを読み出し、最適な画面に調整します。信号設定メニュー画面には、入力信号のメモリーナンバーと信号種類が表示されます。

プリセットされたデータを信号設定メニューで調整することもできます。

また、プリセットメモリーとは別に、20個のユーザーメモリーがあり、プリセットされていない入力信号に対する設定を登録できます。プリセットされていない信号が初めて入力された場合は、メモリーナンバー0と表示され、信号設定メニューで設定を変更した場合、本機に登録されます。登録数が20個を越えると、古いデータから順番に上書きされます。

プリセットされている信号について詳しくは、「プリセット信号一覧」(49ページ)をご覧ください。

下記の信号に対しては、プリセットメモリーからデータが呼び出されたあと、下記の表に従って、「サイズ H」を変更してください。「サイズ H」を調整したあと、「シフト」で微調整してください。

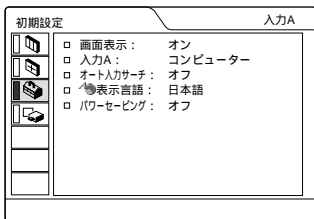
信号	メモリーナンバー	サイズ
Super Mac-2	23	1312
SGL-1	23	1320
Macintosh 19 ”	25	1328
Macintosh 21 ”	27	1456
Sony News	36	1708
PC9821 1280 × 1024	36	1600
WS Sunmicro	37	1664

ご注意

アスペクト(縦横比)が4:3以外の場合、画面の一部が黒で表示されます。

初期設定メニュー

初期設定を変更するメニューです。



メニュー項目

画面表示

画面表示の設定をします。

- **オン**:画面表示をすべて表示します。
- **オフ**:メニューの表示、電源を切るときの確認メッセージ、警告メッセージ以外の画面表示が出ないようにします。

入力A

INPUT A端子に入力される信号をコンピュータ - 信号、コンボ - ネット信号とビデオGBR信号から選びます。

ご注意

「入力A」の設定を正しく行わないと色がおかしくなったり、「入力Aの設定を確認してください。」というメッセージが出て映像が出ないことがあります。

オ - ト入力サーチ

「オン」に設定した場合、電源投入時またはINPUTキーが押されたときに、入力A/MS/ビデオ/Sビデオの順に入力信号の有無を検出し、入力信号のあるチャンネルを表示します。

表示言語

メニュー画面表示の言語を変えることができます。

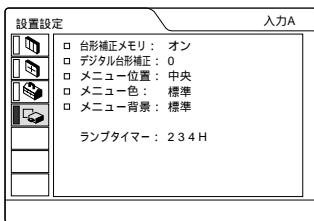
「ENGLISH」(英語)、「FRANÇAIS」(フランス語)、「DEUTSCH」(ドイツ語)、「ITALIANO」(イタリア語)、「ESPAÑOL」(スペイン語)、「日本語」、「中文」(中国語)から選ぶことができます。

パワーセービング(節電モード)

「オン」に設定した場合、本体に信号が入力されない状態が10分以上続くと節電モードになります。

設置設定メニュー

設置設定を変更するメニューです。



メニュー項目

台形補正メモリ

- オン:「デジタル台形補正」の項目で調整された情報を記憶します。記憶後は、補正情報が自動的に呼び出され、毎回同じ条件での投影ができるようになります。
- オフ:次に電源を入れたときに「デジタル台形補正」の値は0にリセットされます。

デジタル台形補正

投影角度によって画像が台形になってしまった場合にこれを補正します。

画面の下辺より上辺が長い場合

プラス方向に数値を設定します。

メニュー位置

メニューの表示位置を変えることができます。「左上」、「左下」、「中央」、「右上」、「右下」から選択します。

メニュー色

メニュー表示のトーンを変えることができます。「標準」、「ブラウン」、「ブルー」、「グリーン」、「グレー」から選択します。

メニュー背景

メニューの背景色(ハーフトーン)の濃さを変えることができます。「暗」、「標準」、「明」から選択します。

ランプタイマー

ランプの使用時間を累積して表示します。

ご注意

この項目は、表示のみです。変更はできません。

メンテナンス

ランプを交換する

光源のランプが切れたり、暗くなったり、「ランプを交換してください。」というメッセージが表示されたりしたら新しいランプと交換してください。ランプ寿命はその使用条件によって変わってきます。

交換ランプは、別売りのプロジェクターランプ LMP-C121をお使いください。

プロジェクターを使用した後にランプを交換する場合は

プロジェクターの電源を切り、電源コードをコンセントから抜いてください。ランプを冷やすため、1時間以上たってからランプを交換してください。

警告

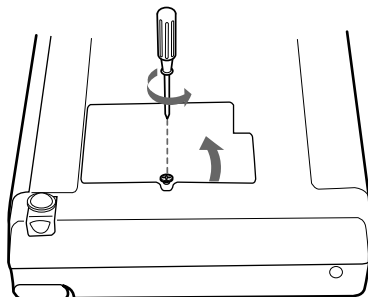
| / ⏻ キーで電源を切った直後はランプが高温になっており、さわるとやけどの原因となることがあります。ランプを十分に冷やすため、ランプ交換は、プロジェクターの電源を切ってから1時間以上してから行ってください。

- 1 プロジェクターや机に傷がつかないように布などを敷き、その上でプロジェクターを裏返す。

ご注意

プロジェクターを、しっかりと安定させてください。

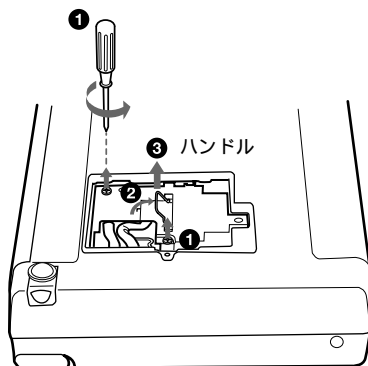
- 2 ランプカバーのネジ(1本)をプラスドライバー(プロジェクターランプに付属)でゆるめ、ランプカバーを開きます。



ご注意

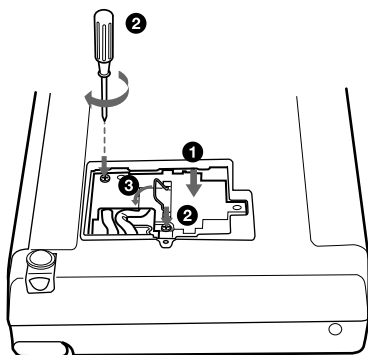
安全のため、他のネジは絶対にはずさないでください。

- 3 ランプのネジ(2本)をプラスドライバーでゆるめ、取り出し用ハンドルを持ってランプを引き出す。



(つづく)

- 4 新しいランプを確実に奥まで押し込み、ネジを締め、取り出し用ハンドルを元に戻す。



ご注意

- ランプのガラス面には触れないようご注意ください。
- ランプが確実に装着されていないと、電源が入りません。

- 5 ランプカバーを閉め、ネジを締める。
- 6 プロジェクターの向きを元にもどす。
- 7 電源コードを接続し、プロジェクターをスタンバイ状態にする。
- 8 コントロールパネルのキーをRESETキー、←キー、→キー、ENTERキーの順に、それぞれ5秒以内に押す。

⚠ 警告

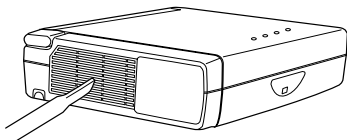
ランプをはずした後のランプの収納部に金属類や燃えやすい物などの異物を入れないでください。火災や感電の原因となります。また、やけどの危険がありますので手を入れないでください。

ご注意

- 新しいランプは、必ず交換用ランプ LMP-C121をお使いください。それ以外のものをお使いになると、故障の原因になります。
- ランプを交換する前に必ずプロジェクターの電源を切り、電源プラグをコンセントから抜いてください。

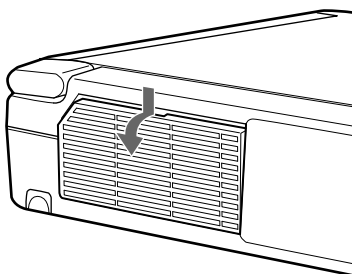
エアフィルターが汚れてきたら

約300時間ごとにエアフィルターのクリーニングが必要です。吸気口の外側から掃除機で掃除してください。

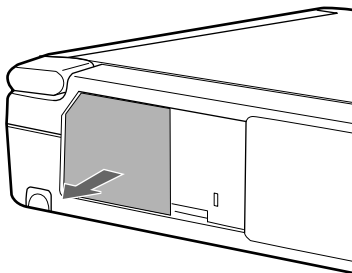


掃除機で掃除しても汚れが取れにくいときは、フィルターをはずし洗ってください。

- 1 電源を切り、電源コードを抜く。
- 2 エアフィルターカバーをはずす。



- 3 エアフィルターをはずす。



- 4 中性洗剤を薄めた液で洗ったあと日陰で乾かす。
- 5 エアフィルターをはめて、エアフィルターカバーをプロジェクターに取り付ける。

ご注意

- フィルターを洗っても汚れが落ちないときは、付属の交換用エアフィルターと交換してください。
- エアフィルターカバーはしっかり取り付けてください。きちんと取り付けられていないと、電源が入りません。
- エアフィルターには表裏があります。フィルターを入れるときは、フィルターカバーの切り欠きのある部分に合わせて入れてください。

トラブル時の対処

修理に出す前に、もう1度次の点検をしてください。以下の対処を行っても直らない場合は、お買い上げ店にお問い合わせください。

電源に関する項目

症状	原因と対処
電源が入らない。	<ul style="list-style-type: none">・ / ⏻ キーで電源を切った後すぐに電源を入れた。 → 約90秒たってから電源を入れてください。(28ページ)・ ランプカバーがはずれている。 → ランプカバーをしっかりとはめてください。(37ページ)・ エアフィルターカバーがはずれている。 → エアフィルターカバーをしっかりとはめてください。(39ページ)
LAMP/COVER、TEMP/FAN インジケーターが2つとも点灯している。	<ul style="list-style-type: none">・ 電気系統の故障です。 → お買い上げ店にご相談ください。

映像に関する項目

症状	原因と対処
映像が映らない。	<ul style="list-style-type: none">・ ケーブルがはずれている。または正しく接続されていない。 → 接続を確認してください。(20ページ)・ 入力切り換えが正しくない。 → INPUT キーで正しく選んでください。(26ページ)・ 出力信号をコンピューターの外部モニターから出力するように設定していない。 → 出力信号をコンピューターの外部モニターから出力するように設定してください。(20ページ)・ 出力信号をコンピューターの液晶ディスプレイと外部モニターの両方から出力するように設定している。 → 出力信号を外部モニターだけに出力するように設定してください。(20ページ)
画面にノイズが出る。	<ul style="list-style-type: none">・ 入力信号のドット数とLCDの画素数の関係により、特定の画面の背景にノイズが出ることもある。 → お使いの機器のデスクトップパターンを変えてください。
INPUT A 端子から入力している映像の色がおかしい。	<ul style="list-style-type: none">・ 初期設定メニューの「入力A」の設定が入力信号と合っていない。 → 入力信号に合わせて初期設定メニューの「入力A」でコンピューター、ビデオGBR、コンポーネント信号の設定を正しく合せてください。(35ページ)



症状	原因と対処
INPUT A 端子から正しく信号を入力しているのに「入力Aの設定を確認してください。」というメッセージが表示される。	<ul style="list-style-type: none">初期設定メニューの「入力A」が入力信号と合っていない。 → 入力信号に合わせて初期設定メニューの「入力A」でコンピューター、ビデオGBR、コンポーネント信号の設定を正しく合わせてください。(35ページ)
画面表示が出ない。	<ul style="list-style-type: none">画面表示の設定が「オフ」になっている。 → 画面表示の設定を「オン」にしてください。(35ページ)
色がおかしい。	<ul style="list-style-type: none">画質の調整をしていない。 → 画質の調整をしてください。(31ページ)入力信号のカラー方式が合っていない。 → 入力信号に合わせて画質調整メニューの「カラー方式」で正しく設定してください。(32ページ)
画面が暗い。	<ul style="list-style-type: none">コントラスト、ブライトネスの設定が正しくない。 → 画質調整メニューで正しく設定してください。(31ページ)
画面がぼやける。	<ul style="list-style-type: none">フォーカスが合っていない。 → フォーカスを合わせてください。(26ページ)結露が生じた。 → 電源を入れたまま約2時間そのままにしておいてください。(45ページ)
画面がちらつく。	<ul style="list-style-type: none">信号設定メニューのドットフェーズの設定が合っていない。 → 信号設定メニューの「ドットフェーズ」の数値を設定しなおしてください。(32ページ)

音声に関する項目

症状	原因と対処
音が出ない。	<ul style="list-style-type: none">ケーブルがはずれている。または正しく接続されていない。 → 接続を確認してください。(20ページ)
AUDIO 端子から音声を入力しているとき、片側からしか音が出ない。	<ul style="list-style-type: none">AUDIO 端子にモノラル音声が入力されている。 → ステレオ音声を入力してください。

リモートコンマnderに関する項目

症状	原因と対処
リモートコンマnderが機能しない。	<ul style="list-style-type: none">電池の寿命がきた。 → 新しい電池と交換してください。(18ページ)

(つづく)

その他に関する項目

症状	原因と対処
LAMP/COVER インジケータ ターが点滅する。	<ul style="list-style-type: none"> ・ランプカバーまたはエアフィルターカバーがはずれている。 → カバーをしっかりとめてください。(37 ページ)
LAMP/COVER インジケータ ターが点灯する。	<ul style="list-style-type: none"> ・ランプの寿命がきた。 → ランプを交換してください。(37 ページ) ・ランプが高温になっている。 → 90 秒以上たつて、ランプが冷えてから、もう1 度電源を入れてく ださい。(28 ページ)
TEMP/FAN インジケータ ターが点滅する。	<ul style="list-style-type: none"> ・ファンが故障している。 → お買い上げ店にご相談ください。
TEMP/FAN インジケータ ターが点灯する。	<ul style="list-style-type: none"> ・内部が高温になっている。 → 排気口、吸気口がふさがれていないか確認してください。
LAMP/COVER、TEMP/ FAN インジケータが2 つと も点灯している。	<ul style="list-style-type: none"> ・電気系統の故障です。 → お買い上げ店にご相談ください。

警告メッセージ

以下のメッセージが画面に出ます。メッセージの意味を以下の表で確認してください。

メッセージ	意味と対処
セツ内部温度が高いです。 1 分後に LAMP オフします。	<ul style="list-style-type: none"> ・内部の温度が高くなった。 → 電源を切ってください。 → 排気口、吸気口をふさいでいないかどうか確認してください。
入力信号の周波数が対応 範囲を超えています！	<ul style="list-style-type: none"> ・対応範囲を越えた周波数の信号が入力された。 → 対応範囲内の信号を入力してください。 ・接続するコンピューターの外部モニターの出力信号の設定が高い。 → 出力信号の設定を XGA にしてください。(20 ページ)
入力 A の設定を確認してく ださい。	<ul style="list-style-type: none"> ・初期設定メニューの「入力 A」が「コンポーネント」に設定されてい るのに、コンピューターから RGB 信号を入力した。 → 「入力 A」を正しく設定してください。(35 ページ)
ランプを交換してください。	<ul style="list-style-type: none"> ・ランプの交換時期がきた。 → ランプを交換してください。

注意メッセージ

以下のメッセージが画面に出ます。メッセージの意味を以下の表で確認してください。

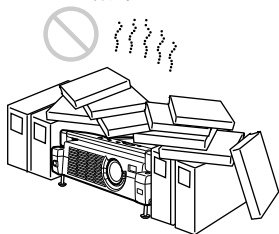
メッセージ	意味と対処
入力信号がありません	<ul style="list-style-type: none"> ・本体に何も入力されていない。 → 接続を確認してください。(20 ページ)
無効キーが押されました	<ul style="list-style-type: none"> ・操作が正しくない。 → 正しいキーを押してください。

設置時のご注意

設置に適さない場所

次のような場所には設置しないでください。本機の故障や破損の原因となります。

風通しが悪い場所

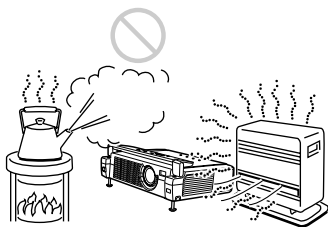


- 吸気口および排気口は、内部の温度上昇を防ぐためのものです。風通しの悪い場所を避け、通風口をふさがないように設置してください。

吸気口や排気口がふさがって、内部の温度が上昇すると、温度センサーが働き、「セット内部温度が高いです。1分後にLAMP オフします。」という警告メッセージが表示され、1分後に自動的に電源が切れます。

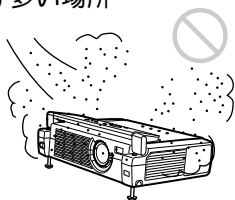
- 本機の周囲から30 cm 以内には物を置かないようにしてください。
- 吸気口には小さな紙などが吸い込まれやすいのでご注意ください。

温度や湿度が高い場所



温度や湿度が非常に高い場所や温度が著しく低い場所での使用は避けてください。

ほこりが多い場所



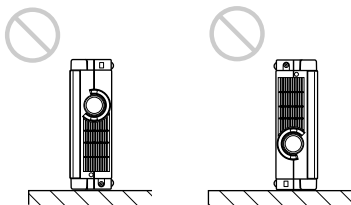
ほこりの多い場所での使用は避けてください。ちりやほこりの多い場所で使用すると、エアフィルターがつまりやすくなります。また、エアフィルターの汚れは、内部の温度が上昇する原因になるので定期的に掃除してください。

使用に適さない状態

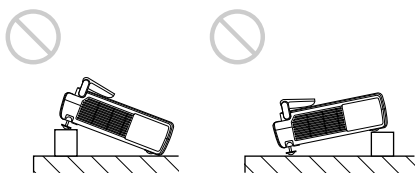
次のような状態では使用しないでください。

本機を立てて使用する

プロジェクターを立ててお使いになることは避けてください。故障の原因となります。

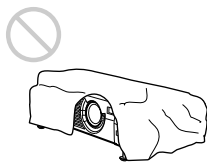


本機を極端に傾ける



床置き以外の設置でお使いになることは避けてください。プロジェクターをアジャスターの範囲を超えて極端に傾けて設置すると、色むらやランプの寿命を著しく損ねる原因となります。

(つづ)



吸排気口をふさぐような覆いやカバーを使用しないでください。吸排気口がふさがれると、内部の温度が上昇します。

本機の性能を保持するために

ファンの音について

プロジェクターの内部には温度上昇を防ぐためにファンが取り付けられており、電源を入れると多少音を生じます。しかし、異常音が発生した場合にはお買い上げ店にご相談ください。

部屋の照明について

直射日光や室内灯などで直接スクリーンを照らさないでください。美しく見やすい画像にするために、以下の点を参考にしてください。

- 集光形のダウンライトにする。
- 蛍光灯のような散光照明にはメッシュを使用する。
- 太陽の差し込む窓はカーテンやブラインドでさえぎる。
- 光を反射する床や壁はカーペットや壁紙でおおう

お手入れについて

- キャビネットやパネルの汚れは、柔らかい布で軽くふき取ってください。汚れがひどいときには、水でうすめた中性洗剤に柔らかい布をひたし、固くしぼってから汚れをふき取り、乾いた布で仕上げてください。なお、お手入れの際は必ず電源コードをコンセントから抜いてください。
- レンズに手を触れたり、固いもので傷をつけたりしないようご注意ください。
- 定期的にフィルターのカleaningをしてください。

結露について

プロジェクターの設置してある室内の急激な温度変化は結露を引き起こし、故障の原因となりますので冷暖房にご注意ください。

結露とは、寒いところから急に暖かい場所へ持ち込んだとき、本体の内部に水滴がつくことです。結露が起きたときは、電源を入れたまま本機をそのまま約2時間放置しておいてください。

液晶プロジェクターについて

液晶プロジェクターは非常に精密度の高い技術で作られています。黒い点が現われたり、赤と青、緑の点が消えないことがあります。また、すじ状の色むらや明るさのむらが見える場合もあります。これらは、液晶プロジェクターの構造によるもので、故障ではありません。

保証書とアフターサービス

保証書

- この製品には保証書が添付されていますので、お買い上げの際お受け取りください。
- 所定事項の記入および記載内容をお確かめのうえ、大切に保存してください。

アフターサービス

調子が悪いときはまずチェックを → この説明書をもう一度ご覧になってお調べください。

それでも具合の悪いときは → お買い上げ店にご相談ください。

保証期間中の修理は → 保証書の記載内容に基づいて修理させていただきます。詳しくは保証書をご覧ください。

保証期間経過後の修理は → 修理によって機能が維持できる場合は、ご希望により有料修理させていただきます。

その
他

仕様

光学系

投影方式 3LCD パネル、1 レンズ、3 原色光シャッター方式

LCD パネル 0.7 インチマイクロレンズアレイつき
TFT LCD パネル、2,359,296 画素
(786,432 × 3)

レンズ 1.2 倍ズームレンズ(マニュアル)
f 28.4 ~ 34.0 mm/F 1.8 ~ 2.2

ランプ 120 W UHP

投影画面サイズ
40 インチ ~ 150 インチ

光出力 900 ANSI¹⁾ lm

投影距離(床置き)

XGA 入力時

スクリーンサイズ(インチ)	距離(mm)
40	1593 ~ 1845
60	2413 ~ 2789
80	3232 ~ 3733
100	4051 ~ 4677
120	4870 ~ 5621
150	6099 ~ 7037

電気系

カラー方式 NTSC_{3.58}、PAL、SECAM、NTSC_{4.43}、PAL-M、PAL-N 自動切り換え / 手動切り換え

解像度 水平解像度 750TV 本(ビデオ入力時)
1,024 × 768 ドット(RGB 入力時)

対応コンピューター信号
fH: 15 ~ 92 kHz、fV: 48 ~ 85 Hz

スピーカー ステレオスピーカーシステム
直径 28 mm、最大 0.5 W × 2

入出力

ビデオ VIDEO: ピンジャック
コンポジットビデオ 1 Vp-p ± 2 dB
同期負(75 終端)

S VIDEO: Y/C、ミニ DIN4 ピン(オス)
Y(輝度)信号: 1 Vp-p ± 2 dB 同期負(75 終端)
C(クロマ)信号:
バースト 0.286 Vp-p ± 2 dB
(NTSC)(75 終端)
バースト 0.3 Vp-p ± 2 dB (PAL)
(75 終端)

INPUT A(入力A): HD D-sub 15ピン
アナログ RGB/ コンポーネント:
R/R-Y: 0.7 Vp-p ± 2 dB(75 終端)
G: 0.7 Vp-p ± 2 dB(75 終端)
同期付 G/Y: 1 Vp-p ± 2 dB 同期負(75 終端)
B/B-Y: 0.7 Vp-p ± 2 dB
(75 終端)
SYNC/HD: 複合同期入力:
1 ~ 5 Vp-p ハイインピーダンス、正負極性
水平同期入力: 1 ~ 5 Vp-p
ハイインピーダンス、正負極性
VD: 垂直同期入力: 1 ~ 5 Vp-p
ハイインピーダンス、正負極性

AUDIO: ステレオミニジャック
500 mVrms、インピーダンス 47 k
以上

メモリースティックスロット: × 1

USB ハブ: アップ(Bタイプ: メス) × 1、
ダウン(Aタイプ: メス) × 1

安全規格 電取法、VCCI クラス B
本機は「高調波ガイドライン適合品」です。

¹⁾ ANSI 基準ルーメンは、American National Standard IT7.228 に定められた測定方法によります。

一般

外形寸法	275 × 65 × 214 mm(幅 / 高さ / 奥行き)(フロントカバー閉時、突起部含まず)
質量	約2.5 kg
電源	AC100 ~ 240 V、50/60 Hz
消費電力	最大 190 W(スタンバイモード時: 5 W)
発熱量	648.4 BTU
動作温度	0 ~ +35
動作湿度	35% ~ 85%(結露しないこと)
保存温度	-20 ~ +60
保存湿度	10% ~ 90%
付属品	リモートコンマnder-RM-PJM11(1) 単3形乾電池(2) HD D-sub 15ピンケーブル(2m)(1) (1-791-992-21) USBケーブル Aタイプ - Bタイプ(1) (1-790-081-31) アプリケーションソフトウェア(1) メモリースティック(8Mバイト)(1) キャリングケース(1) 電源コード(1) 交換用エアフィルター(1) 取扱説明書(1) 取扱説明書(メモリースティック編) (1) 早わかりカード(1) 保証書(1) フェライトコア(1)

本機の仕様および外観は改良のため予告なく変更することがありますが、ご了承ください。

別売りアクセサリ

プロジェクターランプ LMP-C121(交換用)

シグナルケーブル

SMF-402(HD D-sub 15ピン(オス) ↔ 3
×ピンジャック(オス))

モニターケーブル

SMF-410(HD D-sub 15ピン(オス) ↔
HD D-sub 15ピン(オス))

シグナルアダプター

ADP-20(Macintosh ↔ HD D-sub 15
ピン)

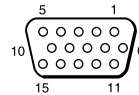
スクリーン

50インチポータブルスクリーン VPS-50C

100インチフラットスクリーン VPS-100FH

ピン配列

INPUT A端子(HD D-sub 15ピン、メス)



1	映像入力(赤) R/R-Y	8	接地(青用)
		9	N.C
2	映像入力(緑) G/Y	10	接地
		11	接地
3	映像入力(青) B/B-Y	12	DDC/SDA
		13	水平同期信号/ 複合同期信号
4	接地	14	垂直同期信号
5	接地		
6	接地(赤用)	15	DDC/SCL
7	接地(緑用)		

(つづく)

その他

入力信号と調整・設定項目

メニューによっては、入力信号の種類によって調整・設定できる項目が限られます。

詳しくは、下の表をご覧ください。

調整・設定できない項目はメニューに表示されません。

画質調整メニュー

項目	入力信号				
	ビデオまたはSビデオ	コンポーネント	ビデオGBR	コンピューター/ MS	白黒信号
コントラスト					
ブライトネス					
色の濃さ				×	×
色あい	(NTSC 3.58/4.43のみ)			×	×
シャープネス				×	
RGBシャープネス	×	×	×		×
D.ピクチャー				×	
ガンマモード	×	×			×
色温度設定					
カラー方式		×	×	×	
音量					

：調整・設定できる項目 ×：調整・設定できない項目

信号設定メニュー

項目	入力信号					
	ビデオまたは Sビデオ	コンポーネント	ビデオGBR	コンピューター	白黒信号	MS
ドットフェーズ	×	×	×		×	×
サイズH	×	×	×		×	×
シフト						×
スキャンコンバーター	×	×	×	(SVGA以下)	×	×
アスペクト				×		×

:調整・設定できる項目 ×:調整・設定できない項目

プリセット信号一覧

メモリー ナンバー	プリセット信号		fH (kHz)	fV (Hz)	同期	サイズ
1	ビデオ 60 Hz		15.734	59.940	S on G/Yまたは コンボジットシンク	S on G/Yまたは コンボジットシンク
2	ビデオ 50 Hz		15.625	50.000		
3	15k RGB/ コンポーネント 60 Hz		15.734	59.940		
4	15k RGB/ コンポーネント 50 Hz		15.625	50.000		
6	640 × 350	VGA モード1	31.469	70.086	H-正 V-負	800
7		VGA VESA 85Hz	37.861	85.080	H-正 V-負	832
8	640 × 400	PC-9801 ノーマル	24.823	56.416	H-負 V-負	848
9		VGA モード2	31.469	70.086	H-負 V-正	800
10		VGA VESA 85Hz	37.861	85.080	H-負 V-正	832
11		640 × 480	VGA モード3	31.469	59.940	H-負 V-負
12	Macintosh 13"		35.000	66.667	H-負 V-負	864
13	VGA VESA 72Hz		37.861	72.809	H-負 V-負	832
14	VGA VESA 75Hz		37.500	75.000	H-負 V-負	840
15	VGA VESA 85Hz		43.269	85.008	H-負 V-負	832
16	800 × 600	SVGA VESA 56Hz	35.156	56.250	H-正 V-正	1024
17		SVGA VESA 60Hz	37.879	60.317	H-正 V-正	1056
18		SVGA VESA 72Hz	48.077	72.188	H-正 V-正	1040
19		SVGA VESA 75Hz	46.875	75.000	H-正 V-正	1056
20		SVGA VESA 85Hz	53.674	85.061	H-正 V-正	1048
21	832 × 624	Macintosh 16"	49.724	74.550	H-負 V-負	1152

その他

(つづく)

メモリー ナンバー	プリセット信号	fH (kHz)	fV (Hz)	同期	サイズ	
22	1024 × 768	XGA VESA 43Hz	35.522	43.479	H-正 V-正	1264
23		XGA VESA 60Hz	48.363	60.004	H-負 V-負	1344
24		XGA VESA 70Hz	56.476	70.069	H-負 V-負	1328
25		XGA VESA 75Hz	60.023	75.029	H-正 V-正	1312
26		XGA VESA 85Hz	68.677	84.997	H-正 V-正	1376
27	1152 × 864	SXGA VESA 70Hz	63.995	70.016	H-正 V-正	1472
28		SXGA VESA 75Hz	67.500	75.000	H-正 V-正	1600
29		SXGA VESA 85Hz	77.487	85.057	H-正 V-正	1568
30	1152 × 900	Sunmicro LO	61.795	65.960	H-負 V-負	1504
31		Sunmicro HI	71.713	76.047	H-負 V-負	1472
32	1280 × 960	SXGA VESA 60Hz	60.000	60.000	H-正 V-正	1800
33		SXGA VESA 75Hz	75.000	75.000	H-正 V-正	1728
34	1280 × 1024	SXGA VESA 43Hz	46.433	43.436	H-正 V-正	1696
35		SGI-5	53.316	50.062	S on G	1680
36		SXGA VESA 60Hz	63.974	60.013	H-正 V-正	1696
37		SXGA VESA 75Hz	79.976	75.025	H-正 V-正	1688
38		SXGA VESA 85Hz	91.146	85.024	H-正 V-正	1296

ご注意

- ・上記記載のプリセット信号以外の信号を入力した場合、画像を正しく表示できないことがあります。
- ・メモリースティックからの信号はNo.53 ~ 60として表示されます。

電源接続時のご注意

それぞれの地域に合った電源コードをお使いください。

	アメリカ 合衆国、 カナダ	ヨーロッパ 諸国	イギリス	オーストラリア	日本
プラグ型名	YP-11	YP-21	SP-61	B8	YP-13
コネクタ型名	YC-13L	YC-13L	YC-13L	C7-2	YC-13L
コード型名	SPT-2	H03VVH2-F	H03VVH2-F	H03VVH2-F	VFF
定格電圧・電流	10A/125V	2.5A/250V	2.5A/250V	2.5A/250V	7A/125V
安全規格	UL/CSA	VDE	BS	SAA	電安法

索引

あ行

アジャスター	14
「アスペクト」	33
「RGBシャープネス」	31
「色あい」	31
「色温度設定」	31
「色の濃さ」	31
INPUT A 端子	15
ピン配列	47
エアフィルター	39
オート入力サーチ	35
「音量」	32

か行

各部の名称と働き

後面 / 左側面	11
コネクターパネル	15
コントロールパネル	14
前面 / 側面 / 底面	11
リモートコマンダー	16
画質調整メニュー	31
画像の大きさの調整	26
画像を映す	26
「画面表示」	35
「カラー方式」	32
「ガンマモード」	31
結露	45
「コントラスト」	31

さ行

「サイズ H」	32
「SIRCS 受光部」	12、13
「シフト」	33
「シャープネス」	31
仕様	46
初期設定メニュー	35

信号設定メニュー	32
スキャンコンバーター	33
スクリーン	
スクリーンサイズ	19、46
接続	
コンピューターを	
接続する	20
コンポーネント機器を	
接続する	21
ビデオ機器を	
接続する	21
設置設定メニュー	36
設置例	19
ご注意	43
設置に適さない場所	43

た行

台形補正メモリ	36
「D(ダイナミック)ピクチャー」	31

調整

画質の調整	27、31
画像のサイズ / シフト調整	33
設定値の記憶	30
デジタル台形補正	36
デジタルズーム機能	29
電池についての安全上の	
ご注意	8
電池の入れかた	18
「ドットフェーズ」	32
トラブル時の対処	40

な行

入力 A	35
------	----

は行

「パワーセービング」	12、35
「表示言語」	35
「表示言語」を	
切り換える	24

ピン配列	47
付属品	47
「ブライトネス」	31
別売りアクセサリ	47
保証書とアフターサービス	45
本機の性能を	
保持するために	44

ま行

メッセージ

警告メッセージ	42
注意メッセージ	42

メニュー

画質調整	31
初期設定	35
信号設定	32
設置設定	36
「メニュー位置」	36
「メニュー色」	36
メニュー画面を消す	30
メニューの操作方法	30
「メニュー背景」	36
メモリースティックスロット	15

や行

USB 端子	16、21
--------	-------

ら行

ランプタイマー	36
ランプの交換	37

リセット

設定値をリセットする	30
リセットできる項目	30

リモコン受光部

後面リモコン受光部	13
前面リモコン受光部	12

リモートコマンダー

各部の名称と働き	16
電池の入れかた	18

その他

警告

为避免引发意外的火灾或遭受雷击的危险，请勿将本机置于雨点所及或者潮湿的地方。

不可打开本机机壳，以免遭受电击。除非是本公司指定的合格技术员，请勿进行维修。

输出插座应安装于设备附近使用方便的地方。

Memory Stick 和  是 Sony 公司的商标。

目录

概要

使用前须知	4
特点	5
控制器的位置和功能	6
前面 / 侧面 / 底面	6
背面 / 左侧	6
控制面板	8
连接器面板	9
遥控器	10

安装和投影

安装投影机	12
连接投影机	13
连接电脑	13
连接录像机或 15k RGB / 分量装置	15
选择菜单语言	17
投影	19
用于显示的有效工具	22

使用菜单的调整和设定

使用菜单	23
图像控制菜单	24
输入设定菜单	25
操作设定菜单	27
安装设定菜单	28

维修保养

维修保养	29
更换投影灯泡	29
清洁空气滤网	30
故障排除	31
警告信息	33
提醒信息	33

其他

安装注意事项	34
不当安装	34
不适环境	34
规格	35
索引	40

使用 Memory Stick 时请阅读附带的“有关 Memory Stick 的使用说明书”。

使用前须知

安全须知

- 请核查本机的工作电压是否与当地的供电电压一致。
- 万一有液体或固体落入机壳内，请拔下本机的电源插头，并请专业技术人员检查后再使用。
- 数日不使用本机时，请将本机的电源插头从墙上电源插座拔出。
- 拔电源线时，请手持插头将其拔出，切勿拉扯电线本身。
- 本机应靠近墙上电源插座以便接线。
- 即使本机的电源已关闭，只要其插头还连接在墙上电源插座上，本机便未脱离交流电源。
- 投影灯点亮时，请勿直视透镜。
- 请勿将手或物体放在通风孔附近。因排出的空气很热。
- 调整投影机的高度时小心不要被调节器夹住手指。请勿在调节器向外延伸时用力按压投影机顶部。

照明须知

- 为获得最佳图像，不可使屏幕正面暴露在直射光线或阳光之下。
- 使用吊装聚光灯。请用灯罩遮住聚光灯以免降低对比度。
- 用不透光的帷幕遮住面对屏幕的所有窗户。
- 最好将投影机安装在地板和墙壁都不是反光材料制成的房间内。如果地板和墙壁是反光材料制成的，最好将地毯和壁纸改为暗色的。

防止内部聚热须知

用 I / ⏻ 键关闭电源后，在冷却扇还在运转时，请勿将本机的电源插头从墙上电源插座上拔出。

注意

投影机有通风（进气）孔和通风（排气）孔。请勿堵塞这些孔或在其附近放置任何物体，否则可能发生内部聚热，从而导致图像劣化或投影机受损。

清洁须知

- 为使机壳外观一往如新，请定期用软布清洁之。顽固的污迹可用稍蘸中性洗涤剂的布擦除。切勿使用稀释剂、汽油或抛光剂等强性溶剂，否则会损坏机壳。
- 请勿触摸透镜。透镜上的灰尘请用柔软的干布擦除。请勿使用湿布、洗涤剂或稀释剂。
- 请定期清洁滤网。

重新包装须知

- 请保存原有的包装箱和包装材料；当您要运送本机时，它们会给您带来方便。为尽量保护好机体，请按照出厂时的包装方法重新包装本机。

关于液晶显示投影机

- 液晶显示投影机是采用高精密技术制造的。但您可能会在液晶显示投影机上发现有少许小黑点和（或）小亮点（红色、蓝色或绿色）。这是制造过程中的正常结果而非故障。

特点

便于携带

- 轻量 / 小型 / 简便的设计
本投影机采用可伸缩装置进行小型化，达到了重约 2.5 kg、大小如 B5 文件纸的规格。
要关闭带有控制功能的前盖板时，本投影机的设计非常简便。
您可以同电脑一起轻易地搬运。

静音操作

本投影机采用 Sony 公司独特的冷却装置，其操作安静。

高亮度、高画质

- 高亮度
采用高效光学系统和 120 W UHP 灯泡确保图像的高亮度（光输出 900 ANSI 流明）和高均匀度。
- 高清晰度
采用 3 个 0.7 英寸、约 790,000 像素的 XGA 面板，本投影机对 RGB 输入信号提供 1024 × 768 点的分辨率，对视频输入信号提供 750 行电视线。

便于显示

- 外接装置装配简便
本投影机对输入信号有 37 种预设数据。只需用随机附带的电缆连接外部装置并按 APA 键，就可以从外部信号源获取合适的图像。
- 与 USB 兼容（通用串行总线）的集线器功能。
可以在投影机上连接 USB 装置（如 USB 鼠标器），用 USB 电缆与电脑相连接时将附带的遥控器以用作无线鼠标器，也可以用投影机附带的应用软件（CD-ROM）从运行 Windows 98、Windows 98 SE、Windows ME 或 Windows 2000 的电脑来控制投影机。使用此应用软件，可以用附带的遥控器打开要用于演示的文件。

可以在投影机附带的 Memory Stick 与电脑之间进行数据通讯。

- Memory Stick 插槽
因为本投影机附带 Memory Stick 插槽，您可以使用由附带的应用软件存储在 Memory Stick 上的文件简单地演示，而不需要连接电脑。
- 便于使用遥控器
遥控器带有各种方便按键，包括拉近图像的 D ZOOM（数字变焦）键，以及装置电源被切断时维持所投影图像的 FREEZE（固定）键、校正画面梯形失真的 D KEYSTONE（调整数字梯形失真）键和使用存储在 Memory Stick 上的演示资料启动幻灯片播放的 MS SLIDE 键。

接收各种输入信号

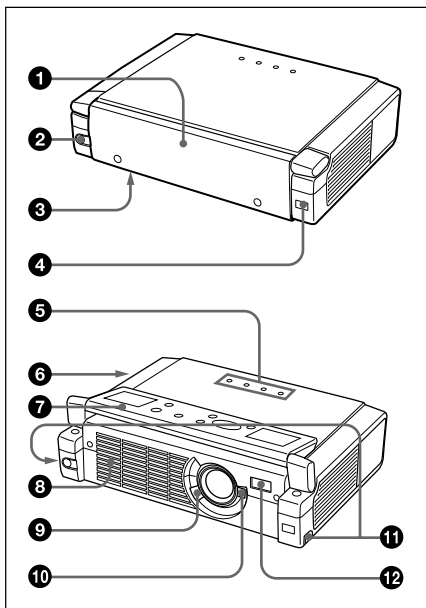
- 装有扫描转换器
本投影机有一内置式扫描转换器，它可转换 1024 × 768 点以内的输入信号。
- 与各种输入信号兼容
本投影机接收复合、S 视频和分量视频信号及 VGA、SVGA、XGA 和 SXGA 信号，它们全部都显示出来。
- 与六种彩色制式兼容
可自动或手动选择 NTSC、PAL、SECAM、NTSC^{4.43}¹⁾、PAL-M 或 PAL-N 彩色制式。

1) NTSC^{4.43} 是在 NTSC^{4.43} 制式录像机上播放以 NTSC 录制的录像带时使用的彩色制式。

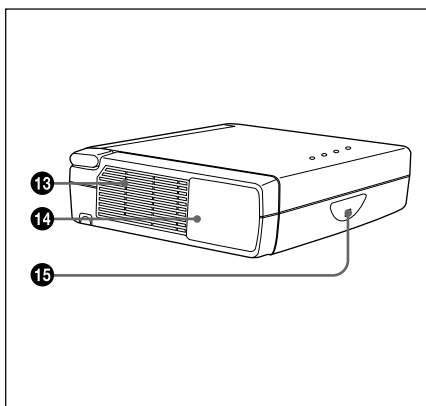
- Windows 是微软公司在美国和 / 或其他国家的注册商标。
- VGA、SVGA、XGA 和 SXGA 是美国 IBM 公司的注册商标。
- Macintosh 是苹果电脑公司的注册商标。
- IBM PC/AT 是美国 IBM 公司的注册商标。
- VESA 是视频电子标准协会的注册商标。
- DDC 是视频电子标准协会的商标。
- PC-98 是 NEC 公司的商标。

控制器的位置和功能

前面 / 侧面 / 底面



背面 / 左侧



- 1 前盖板
按 OPEN 钮打开前盖板。
- 2 OPEN 钮
- 3 投影灯盖板（底部）
- 4 前方遥控检测器（SIRCS 接收端）
- 5 指示灯

- LAMP（投影灯）/ COVER（盖板） 在以下情况时点亮或闪烁
 - 投影灯已无法再使用或变得很烫时点亮。
 - 灯罩或空气滤网未装严时闪烁。
- TEMP（温度）/ FAN（风扇） 在以下情况时点亮或闪烁
 - 投影机内部温度变得异常高时点亮。
 - 风扇损坏时闪烁。
- POWER SAVING（节电） 在投影机处于节电方式时点亮。在操作设定菜单中节电方式项目被设定为开时，若持续 10 分钟无信号输入，投影机进入节电方式。投影灯熄灭，但冷却扇会继续转动。在节电方式下，任何键在最初的 60 秒钟都不起作用。有信号输入或按了任何键后，节电方式即解除。

- ON/STANDBY（接通 / 待机） 在以下情况时点亮或闪烁
 - 在交流电源线插头插入墙上电源插座时点亮呈红色。一旦进入待机状态，即可按 I / ⏻ 键接通投影机电源。
 - 在电源接通时点亮呈绿色。
 - 按 I / ⏻ 键关闭电源后，冷却扇转动时绿灯闪烁。在关闭电源后，冷却扇会转动约 90 秒钟。
ON/STANDBY 指示灯在最初的 60 秒钟迅速闪烁。此时，按 I / ⏻ 键也无法点亮 ON/STANDBY 指示灯。

有关 LAMP/COVER 和 TEMP/FAN 指示灯的细节，请参见第 32, 33 页。

- ⑥ 保密锁（右侧）
连接到一选购的保密电缆（肯辛顿制）。

保密锁对应于肯辛顿的 MicroSaver® 保密系统。
若有任何意见，请按以下地址联系

Kensington
2855 Campus Drive
San Mateo, CA 94403
北美地区
电话 800-235-6708
传真 800-247-1317
北美以外地区
电话 847-541-9500
网址 <http://www.kensington.com/>

- ⑦ 控制面板
有关细节，请参见第 8 页上的“控制面板”。
- ⑧ 通风孔（排气）
- ⑨ 对焦杆
调整图像焦距。
- ⑩ 变焦杆
调整图像尺寸。
- ⑪ 调节器调整键
有关细节，请参见第 8 页上的“调节器的使用方法”一节。
- ⑫ AC IN（交流电输入）插座
用于连接随机附带的交流电源线。
- ⑬ 通风孔（进气）/ 空气滤网盖板

注意

- 请勿在通风孔附近放置任何物体，否则可能引起内部聚热。
- 请勿将手或物体放在通风孔附近以防排出空气聚热。

- 为了保持最佳的工作状态，请每使用 300 小时清洁一次空气滤网。

⑭ 连接器面板

有关细节，请参见第 9 页上的“连接器面板”。

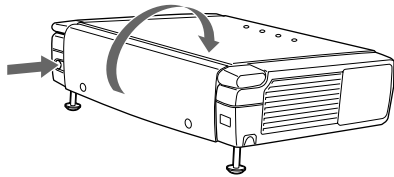
⑮ 后方遥控检测器（SIRCS 接收端）

打开 / 关闭前盖的方法

要打开前盖时

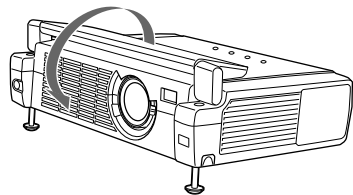
按 OPEN 键。

前盖打开并置于投影机顶部面板之上。



要关闭前盖时

用手将前盖复位。



注意

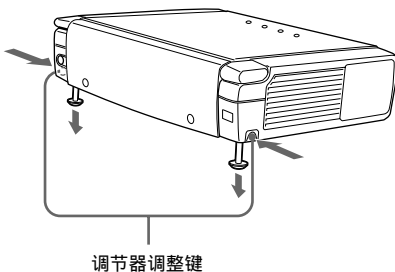
在打开前盖时，请勿使投影机倾斜超出调节器的设定范围。若投影机过于倾斜，前盖打开变快或变慢。

调节器的使用方法

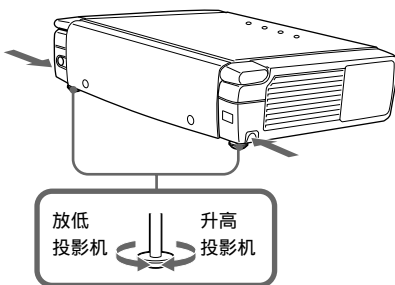
要调整高度时

按以下方法调整投影机的高度

- 1 抬起投影机并按调节器调整键。
调节器伸出投影机。



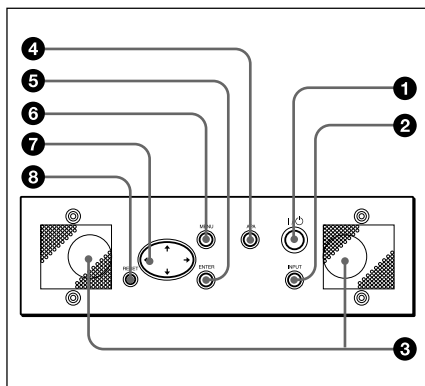
- 2 按着解除键，放低投影机。然后松开该键。
向右和向左转动调节器以获得最佳调整。



注意

- 请小心勿使投影机压住您的手指。
- 请勿在调节器伸出时用力按压投影机顶部。
否则可能会引起故障。

控制面板



1 I/⏻ (接通/待机) 键

投影机处于待机状态时，用于接通或关闭投影机电源。电源接通时，ON/STANDBY 指示灯点亮呈绿色。关闭电源时，请按照屏幕上的信息指示按两次 I/⏻ 键，或按住该键约 1 秒钟。

有关关闭电源的详细步骤，请参见第 21 页上的“要关闭电源”。

2 INPUT (输入) 键

用于选择输入信号。每按一次此键，输入信号转换如下

输入 A → MS → 视频 → S 视频

3 扬声器

4 APA (自动像素调整) 键

输入来自电脑的信号时，用于自动将要投影的图像调整得最清晰。

5 ENTER (输入) 键

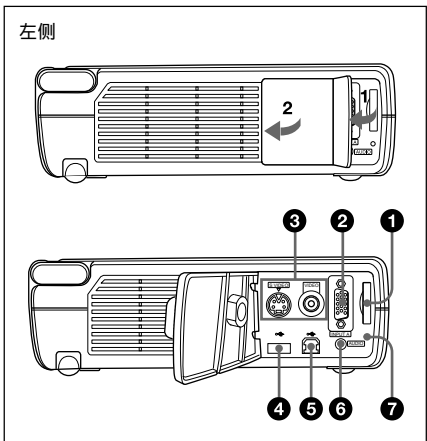
用于输入菜单系统中项目的设定值。

6 MENU (菜单) 键

用于显示屏幕显示菜单。要消除该菜单时，再按一次该键。

- ⑦ 箭头键 (↑/↓/←/→)
用于选择菜单或进行各种调整。
- ⑧ RESET (复原) 键
用于将某一项目的设定值恢复为出厂预设值。此键仅在菜单或设定项目显示在屏幕上时起作用。

连接器面板



- ① Memory Stick 插槽
可以安装 Memory Stick。
切勿插入 Memory Stick 以外的物品。
有关详细说明，请参见附带的“有关 Memory Stick 的使用说明书”。
- ② INPUT A (输入 A) 连接器 (HD D 副 15 芯，雌)
连接到外接装置，如电脑。
用随机附带的电缆连接电脑上的显示器输出端口。输入分量信号或 15k RGB 信号时，请使用选购的电缆。
- ③ 视频输入连接器
连接到外接视频装置，如录像机。
 - VIDEO (视频) (屏蔽型) 连接视频装置的复合视频输出端口。

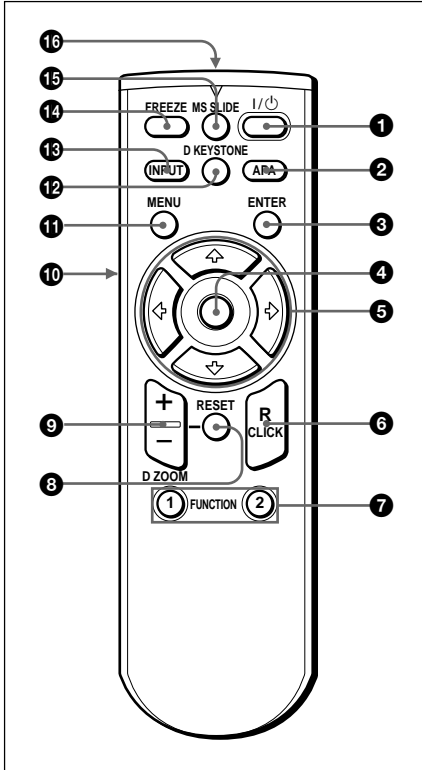
- S VIDEO (S 视频) (微型 DIN 4 芯) 连接视频装置的 S 视频输出 (Y/C 视频输出) 端口。
- ④ USB 连接器 (下游 USB A 插头，4 芯)
连接鼠标器、相机等 USB 装置。
- ⑤ USB 连接器 (上游 USB B 插头，4 芯)
连接至电脑的 USB 连接器。将投影机连接至电脑时，可以用附带的遥控器控制鼠标器功能。附带的应用软件可以安装在连接于此连接器的电脑中。
- ⑥ AUDIO (音频) (立体声微型插孔) 连接器
收听从电脑输出的声音时，与电脑的音频输出连接。
收听从录像机输出的声音时，与录像机的音频输出连接。
- ⑦ 存取指示灯
访问 Memory Stick 时点亮。
请勿在存取指示灯点亮时取出 Memory Stick。

遥控器

与控制面板上的键名称相同的遥控器键，其功能也相同。

可用遥控器控制所连接的电脑。

有关细节，请参见第 21 页上的“要用随投影机附带的遥控器控制电脑”。



- ① I / \odot 键
- ② APA (自动像素校正) 键
- ③ ENTER (执行) 键
- ④ 操纵杆
发挥连接于本机的电脑鼠标器的作用。
- ⑤ 箭头 ($\uparrow/\downarrow/\leftarrow/\rightarrow$) 键
- ⑥ R CLICK (右点按) 键
发挥鼠标器上右侧按钮的作用。

- ⑦ FUNCTION (功能) 1, 2 键
使用随机附带的应用软件时，这些键便会起作用。
将投影机连接至电脑时，只需按 FUNCTION (功能) 键便可打开屏幕上的文件。这样便可增强您的显示功能。要使用此功能时，请用该应用软件将文件分配给 FUNCTION (功能) 键。

有关细节，请参见应用软件附带的 README 文件和 HELP 文件。

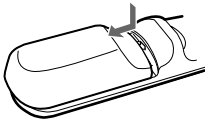
- ⑧ RESET (重设) (数字变焦) 键
用于将某项目值恢复其出厂预设值，或将放大的图像恢复其原来的尺寸。
- ⑨ D ZOOM (数字变焦) + / - 键
用于在屏幕上的所需位置放大图像。
+ : 按一下 + 键显示图标，该图标表示所要放大的位置。用箭头键 ($\uparrow/\downarrow/\leftarrow/\rightarrow$) 将图标移至您想要放大的位置。
反复按 + 键直至该图像被放大到所需的尺寸。
- : 按 - 键将已用 D ZOOM (数字变焦) + 键放大的图像缩小。
- ⑩ L CLICK (左点按) 键
发挥鼠标器上左侧按钮的作用。
- ⑪ MENU (项目单) 键
- ⑫ D KEYSTONE (调整梯形数字失真) 键
调整因投影角度而引起的图像梯形失真。用箭头键 ($\uparrow/\downarrow/\leftarrow/\rightarrow$) 调整图像。
- ⑬ INPUT (输入) 键
- ⑭ FREEZE (固定) 键
用于固定所投影的图像。要取消固定图像时，请再按此键。

- 15 MS SLIDE (MS 幻灯片) 键
用于执行幻灯片播放。输入信号切换至 MS 并开始播放幻灯片。
- 16 红外发射器

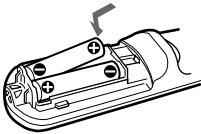
安装电池

- 1 按压并推开电池盖，然后以正确的极性装入两节 AA 尺寸 (R6) 电池 (随机附带)。

在按住盖子的同时推动。



务必先装入电池的 ⊖ 极。



- 2 装回电池盖。

关于电池的注意事项

- 装入电池时，务必使电池的极性方向正确。
- 请勿混用新旧电池或不同类型的电池。
- 若长时间不使用遥控器，请取出电池以免电池漏液损坏遥控器。若电池已漏液，请取出电池，擦净电池室，再装入新电池。

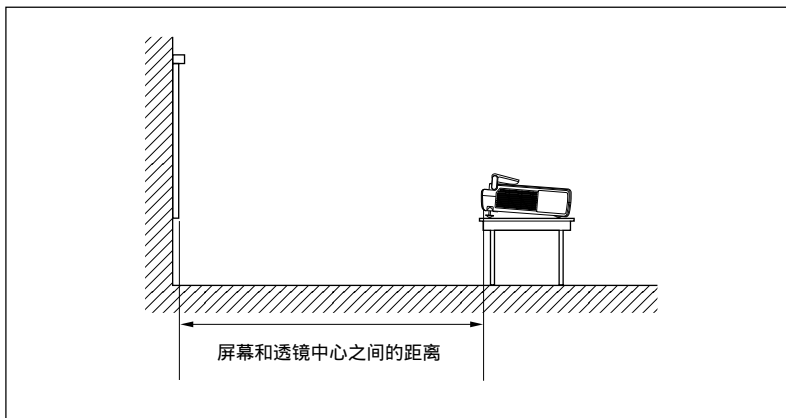
关于遥控器操作的注意事项

- 确保在遥控器和投影机上的遥控检测器之间无阻碍红外光束之物。请将遥控器直接对准前方或后方的遥控检测器。
- 有效操作范围是有限的。遥控器和投影机之间的距离越短，遥控器可控制投影机的角度就越宽。

安装投影机

本节说明如何安装投影机。

透镜和屏幕之间的距离依屏幕尺寸而异。请参照下表。



单位 m

屏幕尺寸 (英寸)	40	60	80	100	120	150
最小距离	1.6	2.4	3.2	4.1	4.9	6.1
最大距离	1.9	2.8	3.7	4.7	5.6	7.0

注意

不能将投影机倒置安装于天花板等处。

连接投影机

连接时，一定要

- 在进行任何连接之前，关闭所有装置的电源。
- 使用合适的电缆进行各种连接。
- 正确插入电缆的插头；若插头未完全插入，通常会产生噪音。拔出电缆时，务必拿住插头将其拔出，不可拉扯电缆本身。

连接电脑

本节说明如何连接投影机与电脑。

欲知详情，请参照电脑使用说明书。

注意

- 本机接收 VGA、SVGA、XGA 和 SXGA 信号。但是，对于外接显示器，建议最好将电脑的输出方式设定为 XGA 方式。
- 若将电脑，如笔记本型，设定为同时向电脑的显示屏和外接显示器输出信号，外接显示器的图像可能不会正常显示。此时，请将电脑的输出方式设定为仅向外接显示器输出信号。

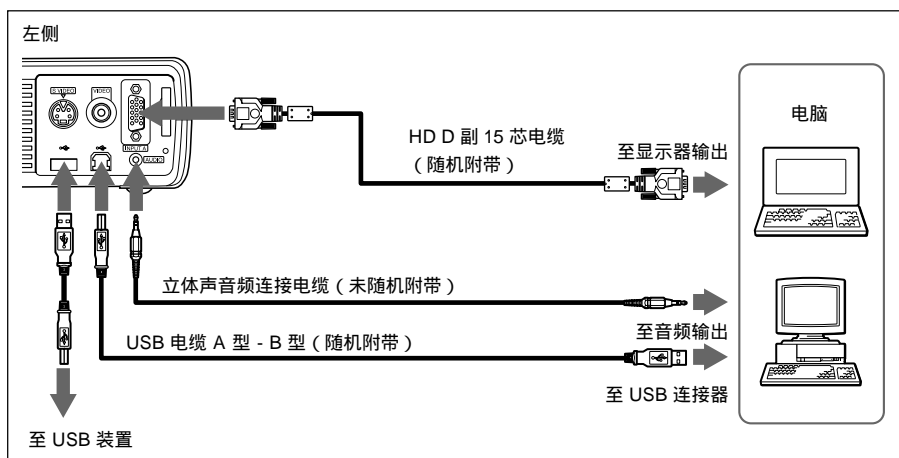
有关细节，请参照随电脑附带的使用说明书。

- 本机与 DDC2B（数字数据频道 2B）兼容。若您使用的电脑也与 DDC 兼容，请按照以下步骤打开投影机的电源。

- 1 使用随机附带的 HD D 副 15 芯电缆将本机与电脑相连接。
- 2 打开本机电源。
- 3 启动电脑。

连接 IBM PC/AT 兼容电脑

使用 USB 鼠标器和 USB 装置时



关于 USB 功能

第一次用 USB 电缆连接电脑和投影机时，电脑可自动识别以下装置。

- 1 USB 集线器 (通用)
- 2 USB 人机界面装置 (无线鼠标器功能)
- 3 USB 人机界面装置 (投影机控制功能)

除上述装置外，电脑还可识别连接在投影机下游连接器上的装置。

推荐的操作环境

使用 USB 功能时，如上图所示连接电脑。应用软件和 USB 功能可以在预先安装 Windows 98、Windows 98 SE、Windows ME 或 Windows 2000 的电脑上使用。

注意

- 当电脑通过 USB 电缆与投影机相连时，电脑可能无法正常启动。这时，请先拨下 USB 电缆重新启动电脑，然后再用 USB 电缆将电脑与投影机相连接。
- 在挂起和特机模式下不能保证本投影机的使用。在挂起和特机模式下使用本投影机时，请将投影机从电脑的 USB 接口上拨下。
- 不能保证在所有推荐电脑环境下的操作。

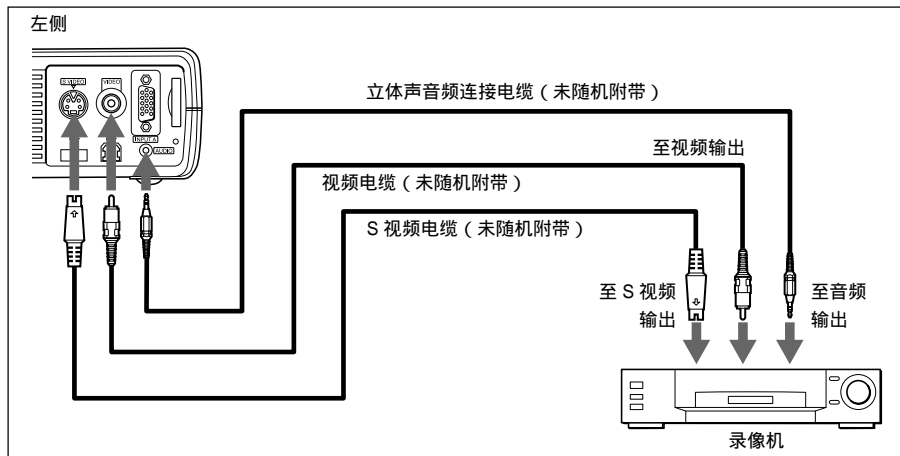
连接 Macintosh 电脑

请使用 ADP-20 信号适配器 (未随机附带)。

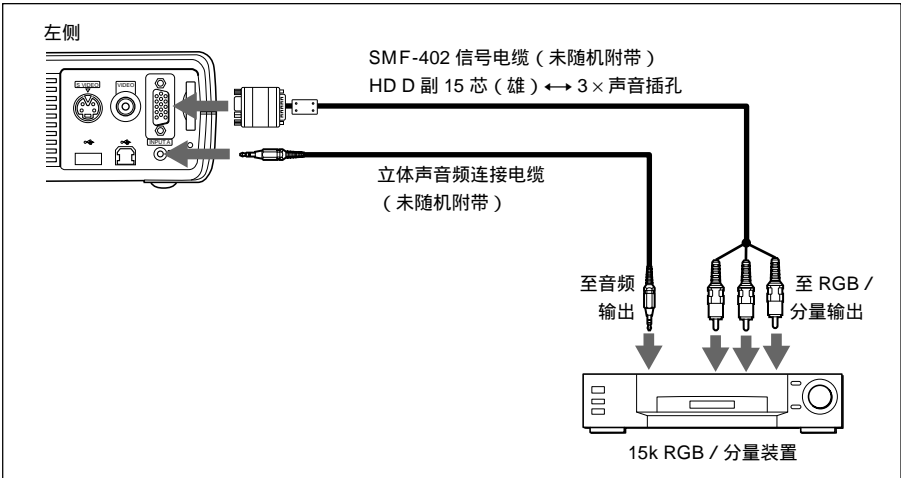
连接录像机或 15k RGB / 分量装置

本节说明如何将本机与录像机和 15k RGB / 分量装置相连接。
欲知详情，请参照要连接装置的使用说明书。

连接录像机



连接 15k RGB / 分量装置

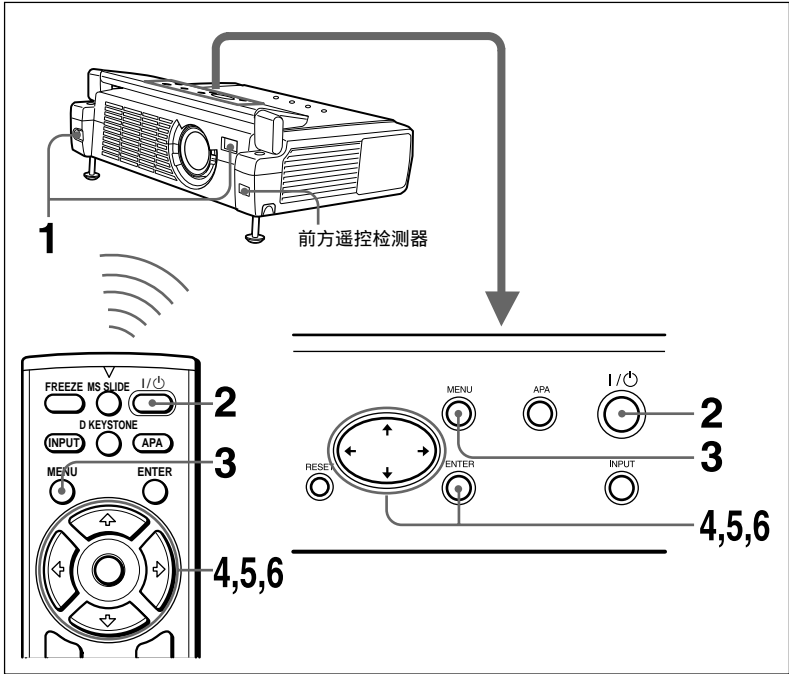


注意

- 请根据输入信号用输入设定菜单中的纵横比项目设定纵横比。
- 本机与 15k RGB 或分量视频装置连接时, 用操作设定菜单中的输入 A 设定选择视频 GBR 或分量信号。
- 在由 15k RGB / 分量装置输入外接同步信号时, 请使用复合同步信号。

选择菜单语言

可以从七种语言中选择一种显示菜单和其他屏幕显示的语言。出厂预设值以英语显示。



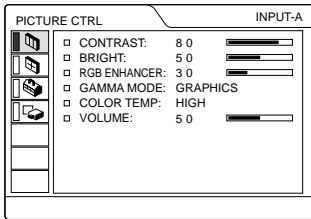
1 打开前盖板，然后将交流电源线插入墙上的电源插座。

2 按 I/ON 键接通投影机电源。

3 按 MENU 键。

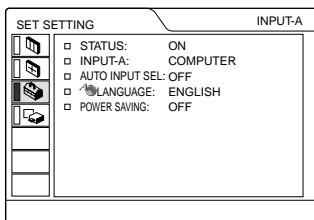
菜单显示。

当前所选菜单以黄色钮显示。

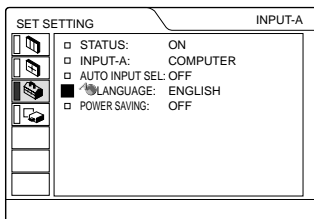


- 4 按 **↑** 或 **↓** 键选择 SET SETTING (操作设定) 菜单, 然后按 **→** 或 ENTER 键。

显示所选菜单。



- 5 按 **↑** 或 **↓** 键选择 “ LANGUAGE ” (语言), 然后按 **→** 或 ENTER 键。



- 6 按 **↑** 或 **↓** 键选择一种语言, 然后按 **←** 或 ENTER 键。

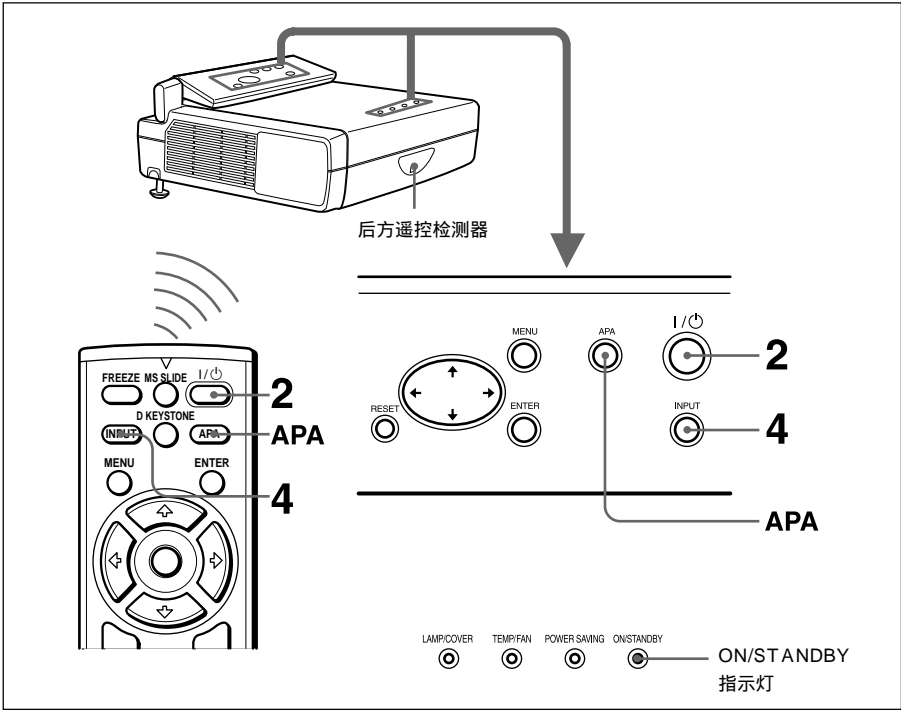
菜单语言改变为所选语言。

取消菜单

按 MENU 键。

若 1 分钟内未按任何键, 菜单将自动取消。

投影



- 1 打开前面板，将交流电源线插头插入墙上电源插座，然后连接所有装置。
ON/STANDBY 指示灯点亮呈红色，投影机进入待机状态。
- 2 按 I/ON 键。
ON/STANDBY 指示灯点亮呈绿色。
- 3 接通连接到投影机的装置的电源。
- 4 按 INPUT 键选择输入源。

输入源	按 INPUT 键显示
与 INPUT A 连接器连接的电脑	输入 A
将 Memory Stick 插入 Memory Stick 插槽	MS
与 VIDEO 输入连接器连接的视频装置	视频
与 S VIDEO 输入连接器连接的视频装置	S 视频

5 转动变焦杆调整图像尺寸。

6 转动对焦杆调整聚焦。

小心

投影时直视透镜可能会损伤您的眼睛。

要调节音量

音量可在屏幕菜单中调整。请参见第 25 页上的图像控制菜单中的“音量”。

要用随机附带的遥控器控制电脑

用 USB 电缆将 IBM PC/AT 兼容机与投影机连接时，可用遥控器控制电脑鼠标。

R/L CLICK 键和操纵杆功能如下所示。

键和操纵杆	功能
R CLICK (前)	右键
L CLICK (后)	左键
操纵杆	对应于鼠标器动作

注意

确保在遥控器和投影机上的遥控检测器之间无阻碍红外光束之物。

要获取最清晰图像

投影来自电脑的信号时，可调节画质。

1 投影由电脑输入的静像。

2 按 APA 键。

图像调整好之后，“完毕！”出现在屏幕上。

注意

- 完整的图像显示在屏幕上时，按 APA 键。如果图像周围有黑边，APA 功能无法正常工作，且图像可能超出屏幕。
- 若切换输入信号或重新连接电脑，请再按一次 APA 键以再次调整图像。
- “调节”出现在屏幕上时，再次按 APA 键可取消调节。
- 根据输入信号的种类不同，图像也可能无法正确调整。
- 手动调整图像时，请调整输入设定菜单中的项目。

要关闭电源

1 按 I / ⏻ 键。

显示“电源关闭？请再次按 I / ⏻ 键。”，以确认是否要关闭电源。

注意

若按了 I / ⏻ 键以外的任何键，或有 5 秒钟未按任何键，该信息将消失。

2 再按一次 I / ⏻ 键。

ON/STANDBY 指示灯闪烁呈绿色，而风扇将继续运转约 90 秒钟以降低内部热量。而且，ON/STANDBY 指示灯在最初的 60 秒钟迅速闪烁。此时，按 I / ⏻ 键也无法点亮 ON/STANDBY 指示灯。

3 在风扇停止运转后，将交流电源线插头从墙上电源插座拔出，ON/STANDBY 指示灯点亮呈红色。

无法确认屏幕上的信息时

在特定条件下无法确认屏幕上的信息时，可通过按住 I / ⏻ 键约 1 秒钟关闭电源。

注意

风扇仍在运转时，请勿拔出交流电源线插头；否则，风扇会在内部热量很高时停止运转，由此导致损坏投影机。

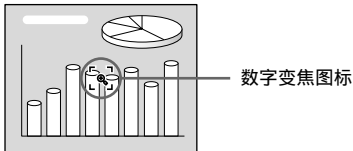
空气滤网须知

为了保持最佳的工作状态，请每使用 300 小时清洁空气滤网一次。

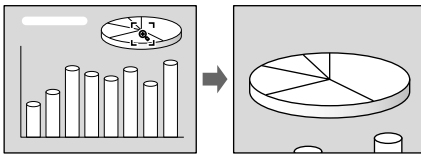
要放大图像（数字变焦功能）

您可以选择要放大的图像的位置。此功能在从电脑输入信号和投影存储在 Memory Stick 上的图像时工作。

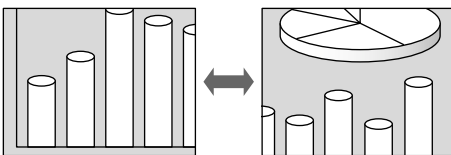
- 1 按遥控器上的 D ZOOM + 键。
数字变焦图标出现在图像的中央。



- 2 将图标移至您想要放大图像的位置。使用箭头键（↑/↓/←/→）移动图标。
- 3 再次按 D ZOOM + 键。
图标标示的图像部分被放大。放大比例显示在屏幕上数秒钟。反复按 + 键，图像尺寸增大（放大比例 最大 4 倍）。



按箭头键（↑/↓/←/→）滚动所放大的图像。



要使该图像恢复其原来尺寸时

按 D ZOOM - 键。

只需按 RESET 键便可将图像恢复其原来的尺寸。

要固定所投影的图像（固定功能）

按 FREEZE 键。按此键时出现“FREEZE”字样。此功能在从电脑输入信号和投影存储在 Memory Stick 上的图像时工作。

要恢复原画面，请再按 FREEZE 键。

使用菜单

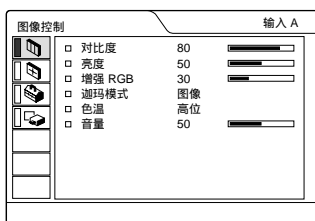
本投影机配备有用于进行各种调整和设定的屏幕显示菜单。可更换屏幕显示菜单所使用的语言。

更换菜单的使用语言，请参见第 17 页的“选择菜单语言”。

1 按 MENU 键。

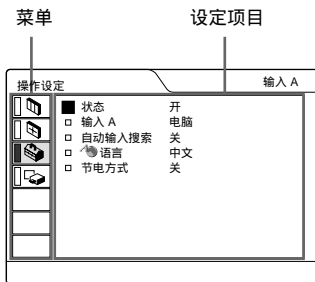
显示菜单。

当前选择的菜单以黄色钮显示。



2 用 ↑ 或 ↓ 键选择一个菜单，然后按 → 或 ENTER 键。

所选择的菜单出现。



3 选择项目。

用 ↑ 或 ↓ 键选择项目，然后按 → 或 ENTER 键。

4 对某一项目进行设定或调整。

• 改变调整值时

要增加数值，按 ↑ 或 → 键。

要减少数值，按 ↓ 或 ← 键。

按 ENTER 键，恢复原画面。

• 改变设定时

按 ↑ 或 ↓ 键改变设定。

按 ENTER 或 ← 键，恢复原画面。

要取消菜单

按 MENU 键。

如果持续 1 分钟未按任何键，菜单显示画面会自动消失。

要使已调整项目的设定复原

按 RESET 键。

“完毕！”出现在屏幕上，且屏幕上出现的各种设定被复原为其出厂预设值。

可复原的项目为

- 图像控制菜单中的“对比度”、“亮度”、“色彩”、“色调”、“锐度”和“增强 RGB”。
- 输入设定菜单中的“点相位”、“尺寸 H”和“移位”。
- 安装设定菜单中的“调整数字梯形失真”。

关于设定值的存储

设定值被自动存入投影机的存储器中。

无信号输入时

无信号输入时，“无输入信号 - 无法调节此项目”出现在屏幕上。

关于菜单显示

您可以根据您的爱好设定菜单的显示位置、背景图像的亮度和菜单项目的色调。

详细内容请参见第 28 页。

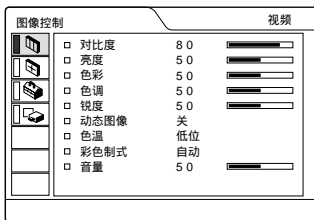
图像控制菜单

图像控制菜单用于调整图像。

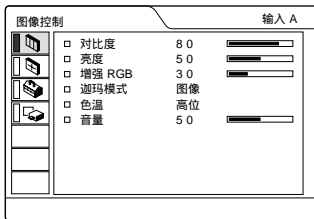
根据输入信号不同，菜单中无法调整的项目不显示。

有关无法调整的项目的细节，请参见第 37 页。

输入视频信号时



输入 RGB 信号时



菜单项目

对比度

调节图像对比度。设定值越高，对比度越大；设定值越低，对比度越小。

亮度

调节图像亮度。设定值越高，图像越亮；设定值越低，图像越暗。

色彩

调节色彩浓度。设定值越高，浓度越大；设定值越低，浓度越小。

色调

调整色调。设定值越高，图像偏绿；设定值越低，图像偏紫。

锐度

调节图像锐度。设定值越高，图像越鲜明；设定值越低，图像越柔和。

增强 RGB

输入 RGB 信号时调节图像锐度。设定值越高，图像越鲜明；设定值越低，图像越柔和。

动态图像

强调黑色。
开 强调黑色以产生更显著的“生动”图像。
关 根据输入源的信号准确地再现图像的暗部。

伽玛模式

选择一种伽玛校正曲线。
图像 改善中间色调的再现效果。照片可以自然色调再现。
文本 增强黑白对比度。适用于含大量文字的图像。

色温

调节色温。
高位 使白色偏蓝。
低位 使白色偏红。

彩色制式

选择输入信号的彩色制式。

- 自动 NTSC_{3.58}、PAL、SECAM 和 NTSC_{4.43}（自动切换）
- PAL-M/N PAL-M/PAL-N 和 NTSC_{3.58}（自动切换）

通常设定为自动。若图像失真或无色彩，根据输入信号选择彩色制式。

音量

调节音量。可以分别调节输入 A、MS、视频和 S 视频输入的音量。

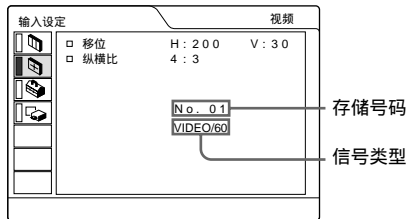
输入设定菜单

输入设定菜单用于调整输入信号。

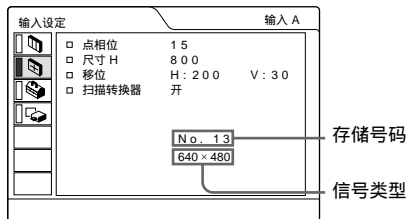
根据输入信号不同，菜单中无法调整的项目不显示。

有关无法调整的项目的细节，请参见第 37 页。

输入视频信号时



输入 RGB 信号时



菜单项目

点相位

调整液晶显示面板和从 INPUT A 连接器输入信号的点相位。

在按 APA 键调整图像之后进一步调整，以获取更清晰的图像。

将图像调整至最清晰。

尺寸 H

调整从 INPUT A 连接器输入图像的水平尺寸。设定值越高，图像的水平尺寸越大；设定值越低，图像的水平尺寸越小。请根据输入信号的点数调整设定值。

关于预设信号合适值的详细说明，请参见第 38 页。

移位

调整图像的位置。H 调整图像的水平位置，V 调整图像的纵向位置。随着 H 设定值的增大，图像向右移动；随着该设定值的减小，图像向左移动。

随着 V 设定值的增大，图像向上移动；随着该设定值的减小，图像向下移动。用 ← 或 → 键调整水平位置，用 ↑ 或 ↓ 键调整纵向位置。

扫描转换器

转换信号以根据屏幕尺寸显示图像。

开 根据屏幕尺寸显示图像。图像清晰度将下降。

关 在匹配输入图像信号和液晶显示屏的像素时显示图像。图像清晰但图像尺寸会变小。

注意

输入 XGA 或 SXGA 信号时，此项目不会显示出来。

纵横比

设定图像的纵横比。从 DVD 播放机等装置输入 16:9 (压缩) 信号时，设定为 16:9。

4:3 输入纵横比为 4:3 的图像时。

16:9 输入纵横比为 16:9 (压缩) 的图像时。

关于预设存储号码

本投影机连接器有 37 类输入信号预设数据 (预设存储器)。输入预设信号时，本投影机自动检测信号类型，并从预设存储器中调用该信号的数据以调整该信号获得最佳图像。该信号的存储号码和信号类型显示在输入设定菜单中。可由输入设定菜单调整预设数据。

本投影机对 INPUT-A 连接器还有 20 种用户存储。可存储非预设输入信号的调整数据的设定值。

第一次输入非预设信号时，存储号码显示为 0。若在输入设定菜单中调整了信号数据，它将被登录于投影机中。如果登录了 20 种以上用户存储时，最新的存储值会自动取代最旧值。

参见第 38 页的表格，查明信号是否已登录于预设存储器。

因为从下列信号的预设存储器调用数据，可通过调整尺寸 H 项目使用这些预设数据，通过调整移位项目进行微调。

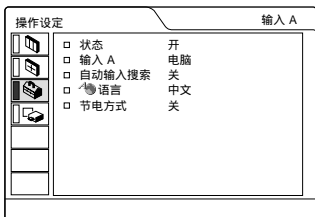
信号	存储号码	尺寸
Super Mac-2	23	1312
SGL-1	23	1320
Macintosh 19"	25	1328
Macintosh 21"	27	1456
Sony News	36	1708
PC-9821 1280 × 1024	36	1600
WS Sunmicro	37	1664

注意

输入信号的纵横比不是 4:3 时，部分画面显示为黑色。

操作设定菜单

操作设定菜单用于改变投影机的操作设定。



菜单项目

状态（屏幕显示）

设定屏幕显示状态。

开 显示所有屏幕显示内容。

关 除菜单、关闭电源时的信息和警告信息之外，关闭所有屏幕显示内容。

输入 A

选择由 INPUT A 连接器输入的电脑、分量或视频 GBR 信号。

注意

如果该设定不正确，“请确认输入 A 设定”出现在屏幕上，图像色彩变得异常或不显示图像。

自动输入搜索

设定为“开”时，投影机按以下顺序检测输入信号：输入 A / MS / 视频信号输入 / S 视频信号输入。接通电源或按 INPUT 键时，将指示输入信道。

语言

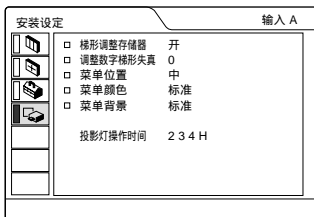
选择用于菜单和屏幕显示的语言。可供选择的语言有：英语、法语、德语、意大利语、西班牙语、日语和中文。

节电方式

设定为开时，若持续 10 分钟无信号输入，投影机即进入节电方式。

安装设定菜单

安装设定菜单用于改变投影机的安装设定。



菜单项目

梯形调整存储器


开 存储调整数字梯形失真设定。

投影机电源开启时重新得到数据。每次都
将保留相同设定。

关 投影机电源在下次开启时调整数字梯形
失真预设为 0。

调整数字梯形失真

校正因投影角度所引起的梯形失真。

梯形上边比底边长时  设为正值。

菜单位置

从左上、左下、中、右上和右下中选择
菜单的显示位置。

菜单颜色

从标准、暖、冷、绿或灰中选择菜单显
示的色调。

菜单背景

从暗、标准或亮中选择菜单显示的背景
图像的亮度。

投影机操作时间

显示投影机使用了多长时间。

注意

这仅是显示时间，您不能改变显示。

维修保养

更换投影灯泡

投影灯泡绕环、变暗或显示“请更换灯泡”信息时，就该是更换投影灯泡的时间了。请用新的 LMP-C121 投影灯泡进行更换。投影灯泡的使用寿命依使用状况而异。

使用投影机后更换投影灯时

关闭投影机电源，然后拔下电源线。
请至少等 1 小时待灯泡冷却。

小心

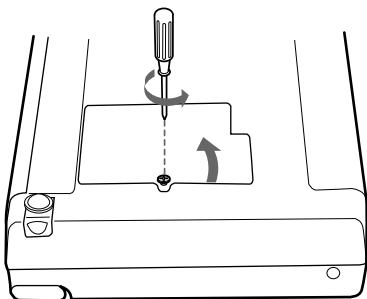
用 I / ⏻ 键关闭投影机电源之后投影灯还会很烫。如果此时触摸灯泡，会烫伤手指。更换投影灯时，请至少等 1 小时待灯泡冷却。

1 将保护纸（布）垫在投影机下。将投影机翻倒以便能看到底面。

注意

翻转投影机之后，务必使之平稳。

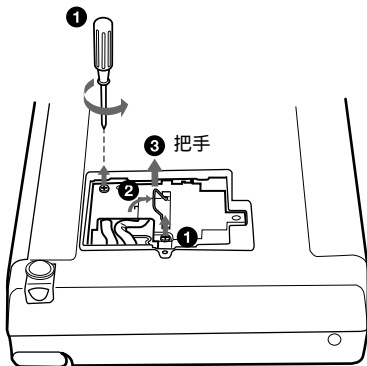
2 用十字螺丝刀（附带于投影灯）拧松螺丝，打开投影灯盖板。



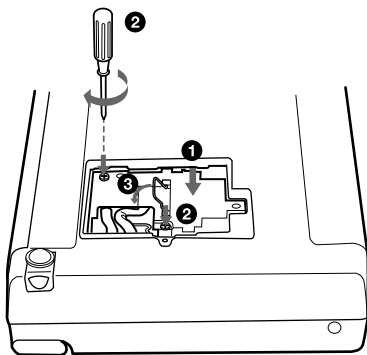
注意

为安全起见，请勿拧松其他任何螺丝。

3 用十字螺丝刀拧松投影灯上的螺丝。抓住把手将投影灯拉出。



4 将新投影灯完全插入、装好。拧紧螺丝，折回把手。



注意

- 小心不要碰到投影灯的玻璃面。
- 如果投影灯未装好，电源将接不通。

5 关上投影灯盖板，拧紧螺丝。

6 将投影机翻转过来。

7 连接上电源线并使投影机进入待机状态。

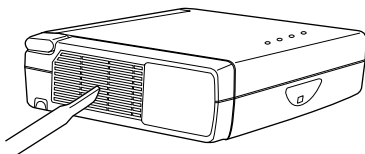
- 8** 以下列顺序按控制面板上的下列键，按每个键的时间不要超过 5 秒钟
RESET，←，→，ENTER。

注意

- 请务必用 LMP-C121 投影灯进行更换。如果使用 LMP-C121 投影灯之外的投影灯，投影机可能发生故障。
- 在更换投影灯前，请务必关闭投影机电源并拔下电源线。
- 请勿将手指放入投影灯更换处，也不要让任何液体或物体落入以免发生触电或火灾。

清洁空气滤网

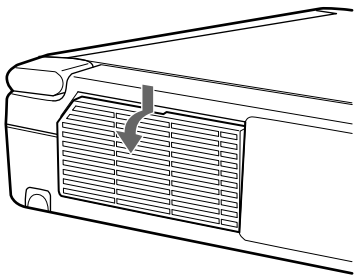
空气滤网应每过 300 小时即清洁一次。请用真空吸尘器从通风孔外面清除灰尘。



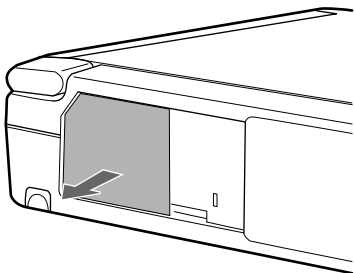
当滤网上的积尘变得难以用真空吸尘器除去时，请取下空气滤网清洗。

- 1** 关闭电源并拔出电源线插头。

- 2** 拆下空气滤网盖板。



- 3** 卸下空气滤网。



- 4** 用中性清洁剂溶液清洗空气滤网并在阴凉处晾干。

- 5** 装上空气滤网并装回盖板。


注意

- 如果积尘无法从空气滤网去除，请用随机附带的新空气滤网更换之。
- 请务必牢固安装空气滤网盖板，若闭合不牢，就无法接通电源。
- 空气滤网有正面和反面。安装时，请将其安装在空气滤网盖板上的槽口内。

故障排除

如果投影机工作失常，请参照下列指示进行检查并解决问题。如果问题得不到解决，请向 Sony 公司的专业技术人员咨询。

电源

症状	原因和对策
电源接不通。	<ul style="list-style-type: none">• 用 I /  键开关电源的时间间隔很短。 → 等 90 秒钟左右再接通电源（参见第 21 页）。• 投影灯盖板脱落。 → 关严投影灯盖板（参见第 29 页）。• 空气滤网盖板脱落。 → 关严空气滤网盖板（参见第 30 页）。
LAMP/COVER 和 TEMP/FAN 指示灯都点亮。	<ul style="list-style-type: none">• 电气系统损坏。 → 请向 Sony 公司专业技术人员咨询。

图像

症状	原因和对策
无图像。	<ul style="list-style-type: none">• 电缆脱落或接线错误。 → 检查接线是否正确（参见第 13 页）。• 输入选择不正确。 → 用 INPUT 键正确选择输入源（参见第 19 页）。• 电脑的信号未被设定为向外接显示器输出。 → 将电脑的信号设定为向外接显示器输出（参见第 13 页）。• 电脑的信号被设定为同时向电脑的液晶显示屏和外接显示器输出。 → 将电脑的信号设定为仅向外接显示器输出（参见第 13 页）。
图像有杂纹。	<ul style="list-style-type: none">• 根据从连接器输入的点数与液晶显示面板的像素数的组合情况，背景上可能出现杂纹。 → 改变所连接电脑的桌面图案。
来自 INPUT A 连接器的图像色彩异常。	<ul style="list-style-type: none">• 操作设定菜单中输入 A 项目的设定不正确。 → 根据输入信号选择操作设定菜单中输入 A 项目的电脑、视频 GBR 或分量信号（参见第 27 页）。
尽管从 INPUT A 输入了正确的信号，“请确认输入 A 设定”信息仍出现。	<ul style="list-style-type: none">• 操作设定菜单中输入 A 项目的设定不正确。 → 根据输入信号选择操作设定菜单中输入 A 项目的电脑、视频 GBR 或分量信号（参见第 27 页）。
屏幕显示画面不出现。	<ul style="list-style-type: none">• 操作设定菜单中的状态项目被设定为关。 → 将操作设定菜单中的状态项目设定为开（参见第 27 页）。

症状	原因和对策
彩色平衡不正确。	<ul style="list-style-type: none"> • 图像未调整好。 → 调整图像 (参见第 24 页)。 • 投影机的彩色制式设定有误。 → 对照输入的彩色制式设定图像控制菜单中的彩色制式项目 (参见第 25 页)。
图像太暗。	<ul style="list-style-type: none"> • 对比度或亮度未调整好。 → 调整好图像控制菜单中的对比度或亮度 (参见第 24 页)。
图像不清晰。	<ul style="list-style-type: none"> • 图像焦点未对准。 → 调整焦距 (参见第 20 页)。 • 镜头上有结露。 → 接通投影机电源约两小时。
图像在屏幕上显示得太小。	<ul style="list-style-type: none"> • 输入设定菜单中的移位项目未调整好。 → 调整好输入设定菜单中的移位项目 (参见第 26 页)。
图像闪烁。	<ul style="list-style-type: none"> • 输入设定菜单中的点相位项目未调整好。 → 调整好输入设定菜单中的点相位项目 (参见第 25 页)。

声音

症状	原因和对策
无声音。	<ul style="list-style-type: none"> • 电线脱落或接线有误。 → 检查接线是否正确 (参见第 13 页)。
从 AUDIO 连接器输入声音时, 声音仅从一个声道出来。	<ul style="list-style-type: none"> • 从 AUDIO 连接器输入的是单声道音响。 → 输入立体声音响。

遥控器

症状	原因和对策
遥控器不运作。	<ul style="list-style-type: none"> • 遥控器电池已用完。 → 换上新电池 (参见第 10 页)。

其他

症状	原因和对策
LAMP/COVER 指示灯闪烁。	<ul style="list-style-type: none"> • 投影机盖板或空气滤网盖板脱落。 → 装严盖板 (参见第 29 页)。
LAMP/COVER 指示灯点亮。	<ul style="list-style-type: none"> • 投影灯泡不能再用了。 → 换上投影灯泡 (参见第 29 页)。 • 投影灯泡变得很烫。 → 等 90 秒钟使灯泡冷却, 然后再重新接通电源 (参见第 21 页)。

症状	原因和对策
TEMP/FAN 指示灯闪烁。	<ul style="list-style-type: none"> • 风扇损坏了。 → 向 Sony 公司的专业技术人员咨询。
TEMP/FAN 指示灯点亮。	<ul style="list-style-type: none"> • 内部温度异常高。 → 检查是否有物体堵塞住通风孔。
LAMP/COVER 和 TEMP/FAN 指示灯都点亮。	<ul style="list-style-type: none"> • 电气系统损坏。 → 请向 Sony 公司专业技术人员咨询。

警告信息

请参照下表查看屏幕显示信息的含义。

信息	含义和对策
操作温度过高！ 将在 1 分钟之后关灯。	<ul style="list-style-type: none"> • 内部温度过高。 → 关闭电源。 → 检查是否有物体堵塞着通风孔。
频率在接受范围之外！	<ul style="list-style-type: none"> • 由于此输入信号的频率超出了投影机的接收范围，故其无法被投影。 → 输入频率范围内的信号。 • 电脑输出信号的分辨率设定得过高。 → 将该输出值设定为 XGA（参见第 13 页）。
请确认输入 A 设定。	<ul style="list-style-type: none"> • 在操作设定菜单中的输入 A 项目被设定为分量时，从电脑输入了 RGB 信号。 → 正确设定输入 A 项目（参见第 27 页）。
请更换灯泡。	<ul style="list-style-type: none"> • 该是更换投影灯泡的时间了。 → 更换投影灯泡。

提醒信息

请参照下表查看屏幕显示信息的含义。

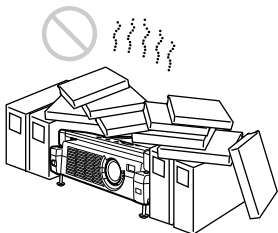
信息	含义和对策
无输入信号	<ul style="list-style-type: none"> • 无输入信号 → 检查连接（参见第 13 页）。
不适用！	<ul style="list-style-type: none"> • 按错了键。 → 按适当的键。

安装注意事项

不当安装

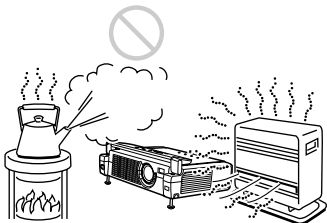
请勿将投影机安装在下列场所。否则可能导致故障或损坏投影机。

通风不良



- 保证通风良好以免内部热量聚积。请勿将本机放置在可能堵塞通风孔的（地毯、毛毯等）表面或（窗帘、帷幕等）物品附近。因堵塞而使内部热量聚积时，温度感应器将发出信息“操作温度过高！将在1分钟之后关灯。”电源将在1分钟之后自动关闭。
- 在本机四周留出 30cm 以上的空间。
- 小心勿使底部通风孔吸入纸屑等。

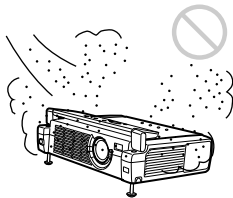
高温和高湿度



- 勿将本机安装在温度或湿度极高、或温度极低之处。
- 为避免湿气凝结，请勿将本机安装在温度可能迅速升高之处。

多尘

勿将本机安装在多尘之处，否则空气滤网会被堵塞。阻碍空气透过滤网的灰尘可能导致投影机内部热量升高。请定期清洁空气滤网。

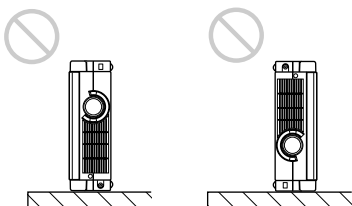


不适环境

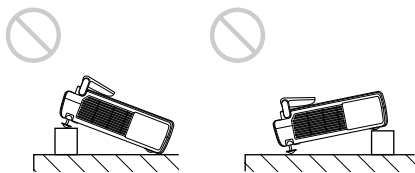
请勿在下列情况下使用投影机。

倾倒本机

勿在本机倾倒着的情况下使用。否则可能引起故障。

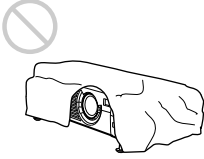


超出调节器设定范围倾斜本机



请勿将本机安装在地板以外之处。当本机处于超出调节器设定范围的倾斜状态时，请勿使用。这种安装方式可能会导致发生故障。

堵塞通风孔



勿用物品盖住通风孔（排气/进气），
否则，内部热量会聚积。

规格

光学特性

投影系统	3 块液晶显示板、1 个透镜、投影系统
液晶显示板	0.7 英寸 TFT 带微透镜阵列的液晶显示板、2,359,296 像素（786,432 像素 × 3）
透镜	1.2 倍变焦镜头 f 28.4 至 34.0 mm/F 1.8 至 2.2
投影灯	120W UHP
投影图像尺寸	范围 40 至 150 英寸（对角线测量）
光输出	ANSI 流明 ¹⁾ 900 lm
投影距离	输入 XGA 信号时 40 英寸 1593 至 1845 mm 60 英寸 2413 至 2789 mm 80 英寸 3232 至 3733 mm 100 英寸 4051 至 4677 mm 120 英寸 4870 至 5621 mm 150 英寸 6099 至 7037 mm

1) ANSI 流明是美国国家标准 IT 7.228 定义的一种测量方法。

电气特性

彩色制式	NTSC _{3.58} /PAL/SECAM/NTSC _{4.43} /PAL-M/PAL-N 制式，自动/手动转换
分辨率	750 行电视线（视频输入） 1,024 × 768 点（RGB 输入）
可接收的电脑信号	行频 15 至 92 kHz 场频 48 至 85 Hz
扬声器	立体声扬声器系统、直径 28 mm、 最大 0.5 W × 2

其他

输入 / 输出

视频输入	VIDEO 屏蔽型 复合视频 1 Vp-p ±2 dB 负同步 (75 Ω 终端) S VIDEO Y/C 微型 DIN 4 芯型 (雄) Y (亮度) 1 Vp-p ±2 dB 负同步 (75 Ω 终端) C (色度) 彩色同步 0.286 Vp-p ±2 dB (NTSC) (75 Ω 终端) 彩色同步 0.3 Vp-p ±2 dB (PAL) (75 Ω 终端)
INPUT A	HD D 副 15 芯 (雌) 模拟 RGB / 分量 R/R-Y 0.7 Vp-p ±2 dB (75 Ω 终端) G 0.7 Vp-p ±2 dB (75 Ω 终端) 带同步信号 G/Y 1 Vp-p ±2 dB 负同步 (75 Ω 终端) B/B-Y 0.7 Vp-p ±2 dB (75 Ω 终端) SYNC/HD 复合同步输入 1-5 Vp-p 高阻抗、正 / 负极性 行同步输入 1-5 Vp-p 高阻抗、正 / 负极性 VD 场同步输入 1-5 Vp-p 高阻抗、正 / 负极性
AUDIO	立体声微型插孔 500 mVrms、阻抗大于 47 kΩ
Memory Stick	插槽 ×1
USB 集线器	上游 (B 型: 插座) ×1 下游 (A 型: 插座) ×1
安全规范	UL1950 cUL (CSA No.950)、FCC B类、IC B类、NEMKO (EN60950)、CE (LVD, EMC)、C-Tick、CCIB

一般

尺寸	275 × 65 × 214 mm (宽 / 高 / 深) (前盖板关闭, 无凸出部分)
重量	约 2.5 kg
电源	交流 100 至 240 V、1.9 - 0.8 A、50/60 Hz

功耗	最大 190 W (待机状态 5 W)
热耗	648.4 BTU
工作温度	0°C 至 35°C
工作湿度	35% 至 85%
保存温度	-20°C 至 60°C
保存湿度	10% 至 90%
随机附件	遥控器 RM-PJM11 (1) AA 尺寸 (R6) 电池 (2) HD D 副 15 芯电缆 (2 m) (1) (1-791-992-21) USB 电缆 A 型 - B 型 (1) (1-790-081-31) 应用软件 (1) Memory Stick (8 MB) (1) 携带箱 (1) 交流电源线 (1) 空气滤网 (更换用) (1) 使用说明书 (1) 有关 Memory Stick 的使用说明书 (1) 简易说明书 (1) 铁氧体磁心 (1)

设计和规格如有变更, 恕不另行通知。

选购附件

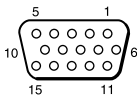
投影灯泡	LMP-C121 (更换用)
信号电缆	SMF-402 (HD D 副 15 芯 (雄) ↔ 3 × 屏蔽型 (雄))
显示器电缆	SMF-410 (HD D 副 15 芯 (雄) ↔ HD D 副 15 芯 (雄))
信号适配器	ADP-20 (Macintosh ↔ HD D 副 15 芯)
屏幕	50 英寸便携式屏幕 VPS-50C ¹⁾ 100 英寸平面式屏幕 VPS-100FH

有些物品在某些地区可能买不到。详细情况请就近向 Sony 办事处咨询。

1) VPS-50C 在某些地区可能买不到。详细情况请就近向 Sony 办事处咨询。

管脚配置

INPUT A 连接器 (HD D 副 15 芯、雌)



1	R/R-Y	9	N.C.
2	G/Y	10	GND
3	B/B-Y	11	GND
4	GND	12	DDC/SDA
5	GND	13	HD/C.Sync
6	GND (R)	14	VD
7	GND (G)	15	DDC/SCL
8	GND (B)		

输入设定菜单

项目	输入信号					
	视频或 S 视频 (Y/C)	分量	视频 GBR	电脑	B&W	MS
点相位	-	-	-	●	-	-
尺寸 H	-	-	-	●	-	-
移位	●	●	●	●	●	-
扫描转换器	-	-	-	● (低于 SVGA)	-	-
纵横比	●	●	●	-	●	-

- 可调整 / 可设定
- 不可调整 / 不可设定

输入信号和可调整 / 设定项目

图像控制菜单

项目	输入信号				
	视频或 S 视频 (Y/C)	分量	视频 GBR	电脑 / MS	B&W
对比度	●	●	●	●	●
亮度	●	●	●	●	●
色彩	●	●	●	-	-
色度	● (仅限于 NTSC 3.58/4.43)	●	●	-	-
锐度	●	●	●	-	●
增强 RGB	-	-	-	●	-
动态图像	●	●	●	-	●
伽玛模式	-	-	●	●	-
色温	●	●	●	●	●
彩色制式	●	-	-	-	●
音量	●	●	●	●	●

- 可调整 / 可设定
- 不可调整 / 不可设定

其他

预设信号

存储号码	预设信号		行频 (kHz)	场频 (Hz)	同步	尺寸	
1	视频 60Hz		15.734	59.940	/	/	
2	视频 50Hz		15.625	50.000			
3	15k RGB / 分量 60Hz		15.734	59.940			G/Y 同步或 复合同步
4	15k RGB / 分量 50Hz		15.625	50.000			G/Y 同步或 复合同步
6	640 × 350	VGA 模式 1	31.469	70.086	H-pos, V-neg	800	
7		VGA VESA 85 Hz	37.861	85.080	H-pos, V-neg	832	
8	640 × 400	PC-9801 常规	24.823	56.416	H-neg, V-neg	848	
9		VGA 模式 2	31.469	70.086	H-neg, V-pos	800	
10		VGA VESA 85 Hz	37.861	85.080	H-neg, V-pos	832	
11		640 × 480	VGA 模式 3	31.469	59.940	H-neg, V-neg	800
12	Macintosh 13"		35.000	66.667	H-neg, V-neg	864	
13	VGA VESA 72 Hz		37.861	72.809	H-neg, V-neg	832	
14	VGA VESA 75 Hz		37.500	75.000	H-neg, V-neg	840	
15	VGA VESA 85 Hz		43.269	85.008	H-neg, V-neg	832	
16	800 × 600	SVGA VESA 56 Hz	35.156	56.250	H-pos, V-pos	1024	
17		SVGA VESA 60 Hz	37.879	60.317	H-pos, V-pos	1056	
18		SVGA VESA 72 Hz	48.077	72.188	H-pos, V-pos	1040	
19		SVGA VESA 75 Hz	46.875	75.000	H-pos, V-pos	1056	
20		SVGA VESA 85 Hz	53.674	85.061	H-pos, V-pos	1048	
21	832 × 624	Macintosh 16"	49.724	74.550	H-neg, V-neg	1152	
22	1024 × 768	XGA VESA 43 Hz	35.522	43.479	H-pos, V-pos	1264	
23		XGA VESA 60 Hz	48.363	60.004	H-neg, V-neg	1344	
24		XGA VESA 70 Hz	56.476	70.069	H-neg, V-neg	1328	
25		XGA VESA 75 Hz	60.023	75.029	H-pos, V-pos	1312	
26		XGA VESA 85 Hz	68.677	84.997	H-pos, V-pos	1376	
27	1152 × 864	SXGA VESA 70 Hz	63.995	70.016	H-pos, V-pos	1472	
28		SXGA VESA 75 Hz	67.500	75.000	H-pos, V-pos	1600	
29		SXGA VESA 85 Hz	77.487	85.057	H-pos, V-pos	1568	
30	1152 × 900	Sunmicro LO	61.795	65.960	H-neg, V-neg	1504	
31		Sunmicro HI	71.713	76.047	H-neg, V-neg	1472	
32	1280 × 960	SXGA VESA 60 Hz	60.000	60.000	H-pos, V-pos	1800	
33		SXGA VESA 75 Hz	75.000	75.000	H-pos, V-pos	1728	

存储号码	预设信号		行频 (kHz)	场频 (Hz)	同步	尺寸
34	1280 × 1024	SXGA VESA 43 Hz	46.433	43.436	H-pos, V-pos	1696
35		SGI-5	53.316	50.062	S on G	1680
36		SXGA VESA 60 Hz	63.974	60.013	H-pos, V-pos	1696
37		SXGA VESA 75 Hz	79.976	75.025	H-pos, V-pos	1688
38		SXGA VESA 85 Hz	91.146	85.024	H-pos, V-pos	1296

注意

- 当输入上述预设信号以外的信号时，图像可能不正常。
- 来自 Memory Stick 的信号作为第 53 至 60 号显示。

电源连接警告

请使用适合当地电源的电源线。

	美国、 加拿大	欧共体	英国	澳大利亚	日本
插头类型	YP-11	YP-21	SP-61	B8	YP-13
阴性端子	YC-13L	YC-13L	YC-13L	C7-2	YC-13L
电线类型	SPT-2	H03VVH2-F	H03VVH2-F	H03VVH2-F	VFF
额定电压和电流	10A/125V	2.5A/250V	2.5A/250V	2.5A/250V	7A/125V
安全合格标准	UL/CSA	VDE	BS	SAA	DENANHO

其他

索引

A

安装示例	12
注意事项	34
不当安装	34
不适环境	34
安装设定菜单	28

B, C

彩色制式	25
操作设定菜单	27
尺寸 H	26
菜单	
取消菜单显示	23
输入设定菜单	25
图像控制菜单	24
操作设定菜单	27
使用菜单	23
菜单背景	28
菜单颜色	28
菜单位置	28

D, E

点相位	25
电池	
安装	11
注意事项	11
电源	
接通	19
动态图像	24
对比度	24

F, G, H, I

复原	
将项目的设定复原	23
可复原的项目	23
故障排除	31
管脚配置	37
规格	35

J

伽玛模式	24
节电方式	6, 27

K

空气滤网	30
控制器的位置和功能	
连接器面板	9
控制面板	8
前面 / 侧面 / 底面	6
背面 / 左侧	6
遥控器	10

L, M, N, O

连接	
分量装置	15
电脑	13
录像机	15
亮度	24

P, Q, R

屏幕尺寸	12, 35
锐度	24

S

扫描转换器	26
色彩	24
色调	24
色温	24
使用前须知	4
输入 A	27
输入 A 连接器	9
管脚配置	37
输入设定菜单	25
随机附件	36
数字变焦功能	22

T, U, V, W

调整	
设定值的储存	23
图像	20, 24
图像尺寸 / 移位	26
调节器	8
通风孔	
进气	7
排气	7
投影灯的更换	29
图像控制菜单	24

X

信息	
警告	33
提醒	33
选购附件	36

Y

遥控检测器	
前方	6
后方	7
遥控器	10
电池的安装	11
控制器的位置和功能	10
移位	26
语言	27
选择菜单语言	17
音量	25

Z

状态 (屏幕显示)	27
纵横比	26
自动输入搜索	27
增强 RGB	24

お問い合わせは

「ソニー業務用製品ご相談窓口のご案内」にある窓口へ

ソニー株式会社 〒141-0001 東京都品川区北品川6-7-35

<http://www.world.sony.com/>

Printed on recycled paper

Printed in Japan